

さくいん

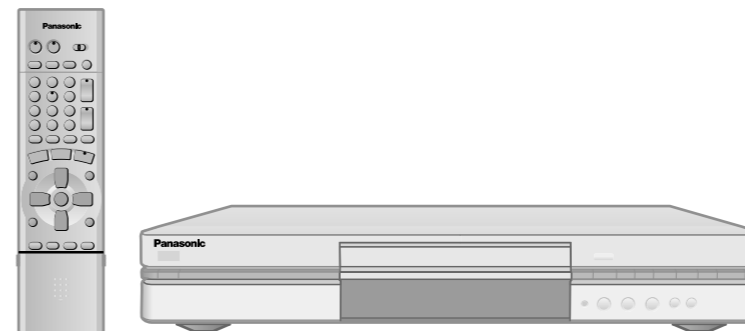
<p>あ アングル.....55 今すぐ再生.....23 インターレース.....22 追っかけ再生.....34 お手入れ.....61 主な仕様.....62</p> <p>か ガイドチャンネル.....19 外部入力自動録画.....33 画質選択.....55 画面設定.....54 画面横縦比.....22 カートリッジのプロテクト.....24 機能選択.....56 コンポーネント.....13、64</p> <p>さ 再生.....36 サラウンド.....55 残量.....57 市外局番チャンネル一覧.....20 時刻合わせ.....60 視聴制限.....58 自動CM早送り.....43 終了時刻指定録画.....28 消去.....42、48~52 情報表示.....57 初期設定.....57 スキップ.....37 スロー再生.....41</p> <p>た タイトル入力.....44 タイマー予約.....31 タイムワープ.....35、41 チャンネル設定.....18 チャンネルの調整.....19 ディスク.....24 ディスク管理.....52</p>	<p>ディスクプロテクト.....52 テレビと接続.....13 同時録画再生.....35 トータルトラック.....25 トップメニュー.....39 ドルビーデジタル.....17、59</p> <p>な 2カ国語オート再生.....43</p> <p>は 早送り、早戻し.....37 早見再生.....43 番組のプロテクト.....50 ぴったり録画.....29 ビデオやビデオカメラからの録画.....29 ファイナライズ.....53 フォーマット(初期化).....53 部分消去.....51 プレイリスト再生.....47 プレイリストシーン再生.....47 プレイリスト編集.....48 プログラムナビ再生.....38 プログラム分割.....51 プログレッシブ.....22、55 プログレッシブ対応テレビ.....23 別売品.....17、23、25、61 ポジションメモリー.....40</p> <p>ま マーカー.....41 マニュアルスキップ.....43</p> <p>や 予約の変更、取り消し.....32 予約録画.....30、31</p> <p>ら リpeat再生.....55 リージョン番号.....24 リモコンでテレビ操作.....23 リモコンモード.....61 録画.....26 録画モード(録画時間).....27</p>	<p>B BSデジタル放送.....15、26</p> <p>C CATV放送.....16 CPRM.....64 CSデジタル放送.....15</p> <p>D D1/D2映像出力.....13 D.エンハンサー.....55 DTS.....17、59 DVD-R.....24、38</p> <p>G Gコード予約.....30</p> <p>M MP3.....39</p> <p>P PBC付ビデオCD.....63 110度CSデジタル放送.....15</p>
---	--	---

Panasonic DVDビデオレコーダー DMR-E50 取扱説明書

Panasonic®

DVD ビデオレコーダー 取扱説明書

品番 **DMR-E50**



はじめに
録る
追っかけ再生
見る
作る
便利な機能
ご参考

DVD関連情報は当社ホームページをご覧ください。
<http://panasonic.jp/dvd/index.html>

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。



愛情点検		長年ご使用のDVD ビデオレコーダ - の点検を!	
	こんな症状はありませんか	煙が出たり、異常なおいや音がする 映像や音が出ないことがある 正常に動作しないことがある 商品に破損した部分がある その他の異常や故障がある	このような症状のときは、 使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年	月	日	品番	DMR-E50
お客さま ご相談窓口	☎ ()	-		販売店名	☎ () -

松下電器産業株式会社 AVCネットワーク事業グループ

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

このたびは、DVD ビデオレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



バージョンアップなどのサポートを受ける場合に必要ですので必ずユーザー登録をお願いいたします。インターネットまたは郵送での登録が可能です。詳しくは、同梱の「ユーザー登録カード」をご覧ください。

上手に使って上手に節電

保証書別添付

特長

録る

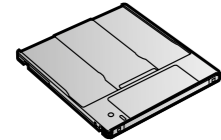
DVD-RAM

DVD-R

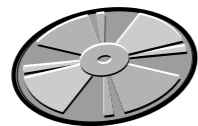
DVD-RAMで最長12時間、
DVD-Rで最長6時間
録画できます（EPモード使用時。）

（両面ディスクには、両面へ連続しての録画
や再生はできません。）

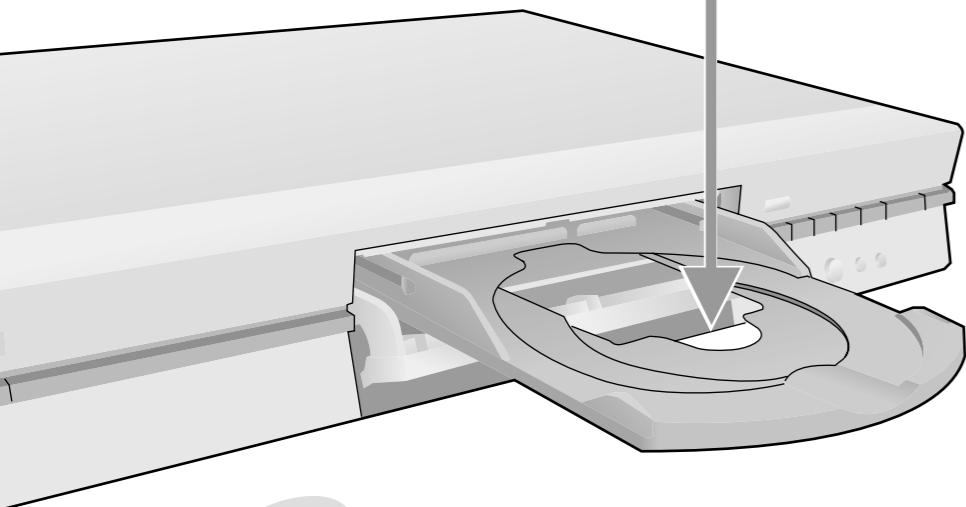
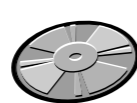
カートリッジ付(12 cm)



12 cm



8 cm



見る

DVD-RAMなら
こんなこともできます

DVD-RAM

DVD-R

DVDビデオ

音楽CD MP3ディスクも再生できます

ビデオCD

さらにこんなこともできます

DVD-RAMにくり返し録画できるのに
加え、DVD-Rへも録画できます

ドルビーデジタル（2ch）方式での高音質記録に加え、
映像の情報量に合わせて適切な画質を保つ、“ハイブリッドVBR”方式での高画質録画を行います。

録画する画質を選べます

画質モードには、XP、SP、LP、EPと、ディスク残量に合わせて効率良く録画できる“FR”（フレキシブルレコーディングモード）があります。

ディスクをムダなく使えます

（ぴったり録画）

録画時間を設定すると、ディスク残量に合わせて最適な画質で録画できます。

見たい番組をすばやく探す（プログラムナビ）

録画した番組のリストから、映像を見ながら見たい番組を探すことができます。

早見再生（1.3倍速）

DVD-RAMに録画した映像や音声を通常の約1.3倍の早さで再生できます。ディスクの内容をすばやく確認するときなどに便利です。

きれいに見たい（プログレッシブ再生）

プログレッシブ対応テレビと接続すれば、従来のテレビ（インターレース方式）と比べて、高密度でちらつきのない映像を楽しめます。

録画した番組を編集する（プレイリスト）

好みのシーンだけを集めて自分だけの場面集を作ることができます。

オリジナルDVDを作る（ファイナライズ）

録画したDVD-Rをファイナライズすると、オリジナルDVDビデオを作ることができます。

録画しながら再生できます（追っかけ再生）

追っかけ再生

録画中の番組を、録画終了を待たずに再生できます。



同時録画再生

録画中でも、ディスク内の別の番組を再生できます。



タイムワープ

ディスク内のすでに録画済の部分を、録画中の画面と同時に再生できます。



DVD-RAMは
いろんなことが
できるのね！



はじめに

特長 2

安全上のご注意 6

こんな使いかたができます 8

各部のなまえ 10

付属品を確認する 12

準備

本機で楽しむ前に
1 ~ 3 を
行ってください。

1 接続する 12

2 チャンネルを
設定する 18

3 テレビに合わ
せて設定する 22

本機のリモコンでテレビも操作する 23

本機で使えるディスク 24

録る

録画する 26

BSデジタル放送などを録画する 26

録画の終了時刻を指定する
(終了時刻指定録画) 28

ディスクの残量に合わせて録画する
(ぴったり録画) 29

ビデオやビデオカメラから録画する 29

予約して録画する 30

Gコードを使って予約する(Gコード予約) 30

Gコードを使わずに予約する 31

予約の確認や変更、取り消しをする 32

CS 放送などに連動して録画する
(外部入力自動録画) 33

追っかけ再生

録画しながら再生する 34

録画中の番組を先頭から再生する(追っかけ再生) 34

録画中に別の番組を再生する(同時録画再生) 35

録画中に好きな場面を2画面で楽しむ(タイムワープ) 35

録画中にテレビ放送を楽しむ 35

見る

再生する 36

早送りや早戻しする 37

番組などを飛びこす(スキップ) 37

番組を一覧から再生する(プログラムナビ再生) 38

録画したDVD-Rを他の機器で再生する 38

メニュー画面で再生する 39

指定した位置から再生する 40

次回再生する位置を記憶する
(ポジションメモリー機能) 40

曲などの番号を指定して再生する 40

好みの時間だけ飛ばして再生する(タイムワープ) 41

映像をスローで再生する(スロー再生) 41

映像を1コマずつ再生する(コマ送り/コマ戻し) 41

好みの場面に目印をつけて再生する(マーカー) 41

番組などを消去する 42

いろいろな方法で再生する 43

CMを自動で飛ばして再生する(自動CM 早送り) 43

約30秒飛ばして再生する(マニュアルスキップ) 43

少し早い速度で再生する[早見再生(1.3倍速)] 43

音声の種類を切り換える 43

作る

タイトルを入力する 44

ディスクのタイトルを入力する 44

番組のタイトルを入力する 44

プレイリストのタイトルを入力する 44

お気に入りの場面集(プレイリスト)
を作る 46

プレイリストを作る 46

プレイリストを再生する 47

シーンごとに再生する 47

プレイリストを編集する 48

プレイリストを複製する 48

プレイリストを消去する 48

シーンを編集する
(追加/移動/再編集/消去) 49

録画した番組を整理する
(プログラムナビ) 50

番組を消去する 50

番組にプロテクトを設定する 50

番組の一部を消去する 51

番組を2分割する 51

ディスクを整理する
(ディスク管理) 52

ディスクにプロテクトを設定する 52

番組とプレイリストをすべて消去する(全番組消去) 52

ディスクを初期化する(フォーマット) 53

DVDビデオを作る(ファイナライズ) 53

便利な機能

画面を見ながら操作する(画面設定) 54

操作方法 54

ディスクメニュー/再生メニュー/
映像メニュー/音声メニュー 55

画面に機能を表示する 56

絵表示で機能を選ぶ(機能選択) 56

本機の状態を表示する(情報表示) 57

初期設定を変える 57

操作方法 57

初期設定一覧 58

時刻合わせ 60

リモコンモードの変更 61

ご参考

お手入れについて 61

主な仕様/著作権について 62

用語解説 63

お電話の前に一度ご確認を

Q & A (よくあるご質問) 64

メッセージが表示されたら 66

故障かな!? 67

保証とアフターサービス
(よくお読みください) 70

さくいん 裏表紙



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。



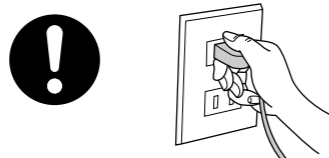
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

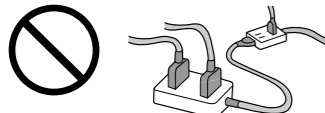
雷について

雷が鳴ったら、アンテナ線、機器や電源プラグに触れない



接触禁止
感電の恐れがあります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。
ぬれ手禁止

ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない



ショートや発熱により火災や感電の原因になります。機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない



内部には電圧の高い部分があり、感電の分解禁止原因になります。内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

もし異常が起きたら

異常があったときは電源プラグを抜く



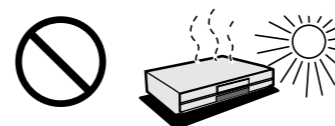
機器内部に金属や水、異物が入ったとき
煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。販売店にご相談ください。

注意

設置・接続について

異常に温度が高くなる場所に置かない



機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

屋外アンテナの設置・工事は自分でしない



強風でアンテナが倒れた場合に、感電やけがの原因となることがあります。設置・工事は販売店にご相談ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多い場所に置かない



電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。たばこのけむりなども機器の故障の原因になることがあります。

放熱を妨げない



内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。後面の内部冷却ファンをふさがないでください。

不安定な場所に設置しない



上に大きなもの、重いものを載せない
高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

ご使用について

長期間使わないときやお手入れのときは電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災の恐れがあります。ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

ディスクトレイに指を入れ、挟まれないように注意する



指に注意

閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。特にお子様にはご注意ください。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

乾電池について

電池は正しく取り扱う



⊕と⊖は正しく入れる
長期間使用しないときは、取り出しておく

電池は誤った使い方をしない



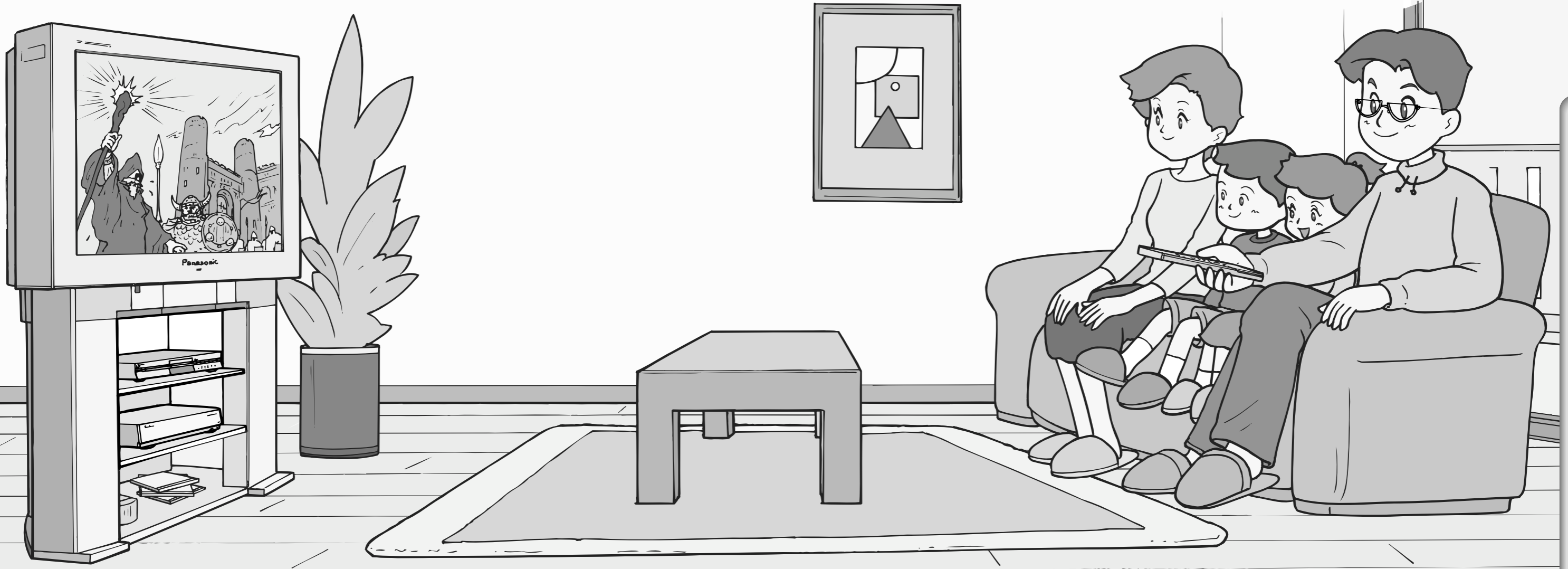
新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
乾電池は充電しない
加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
ネックレスなどの金属物といっしょにしない
被覆のはがれた電池は使用しない
乾電池の代用として充電式電池は使用しない

取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。万一液もれが起きたら、販売店にご相談ください。液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

はじめに

安全上のご注意

必ずお守りください



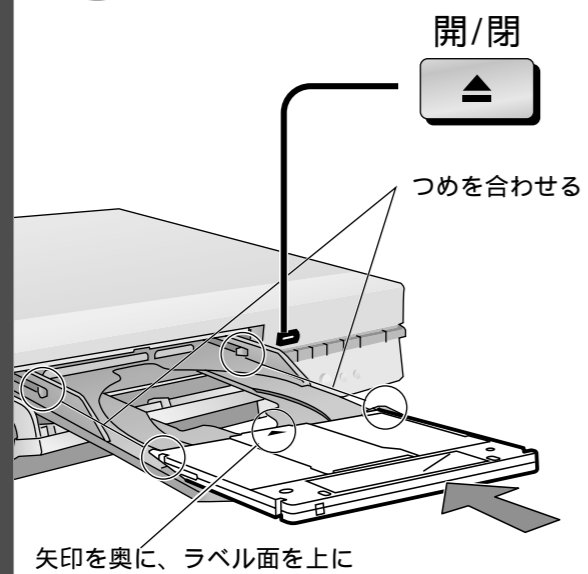
はじめに
こんな使いかたができます

操作の前に
準備

(P12~
22ページ)
を行って
ください。

1 ディスクを入れる

録
る



矢印を奥に、ラベル面を上
ディスクプロテクト (P52ページ) や
カートリッジのプロテクト (P24ページ)
を設定している場合、解除してください。

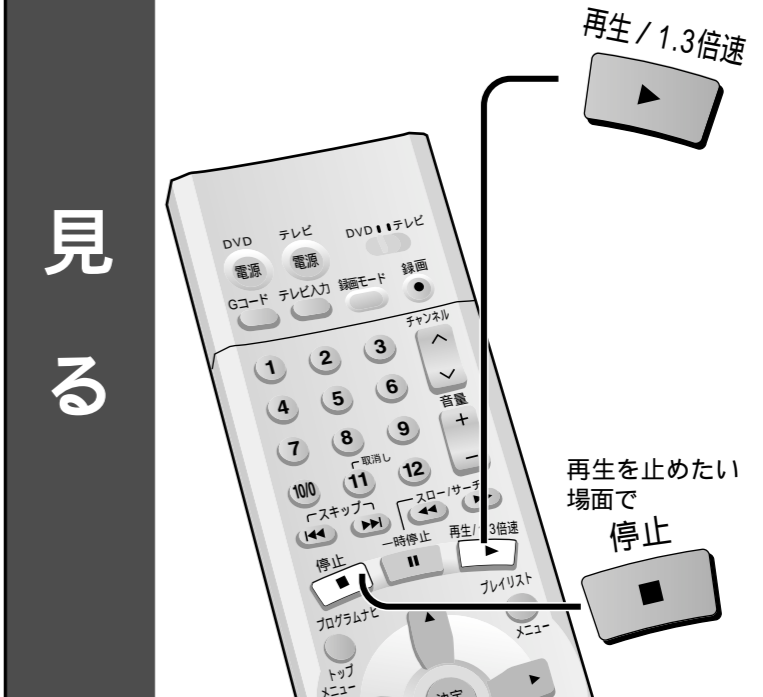
2 チャンネルを選ぶ



3 録画を始める

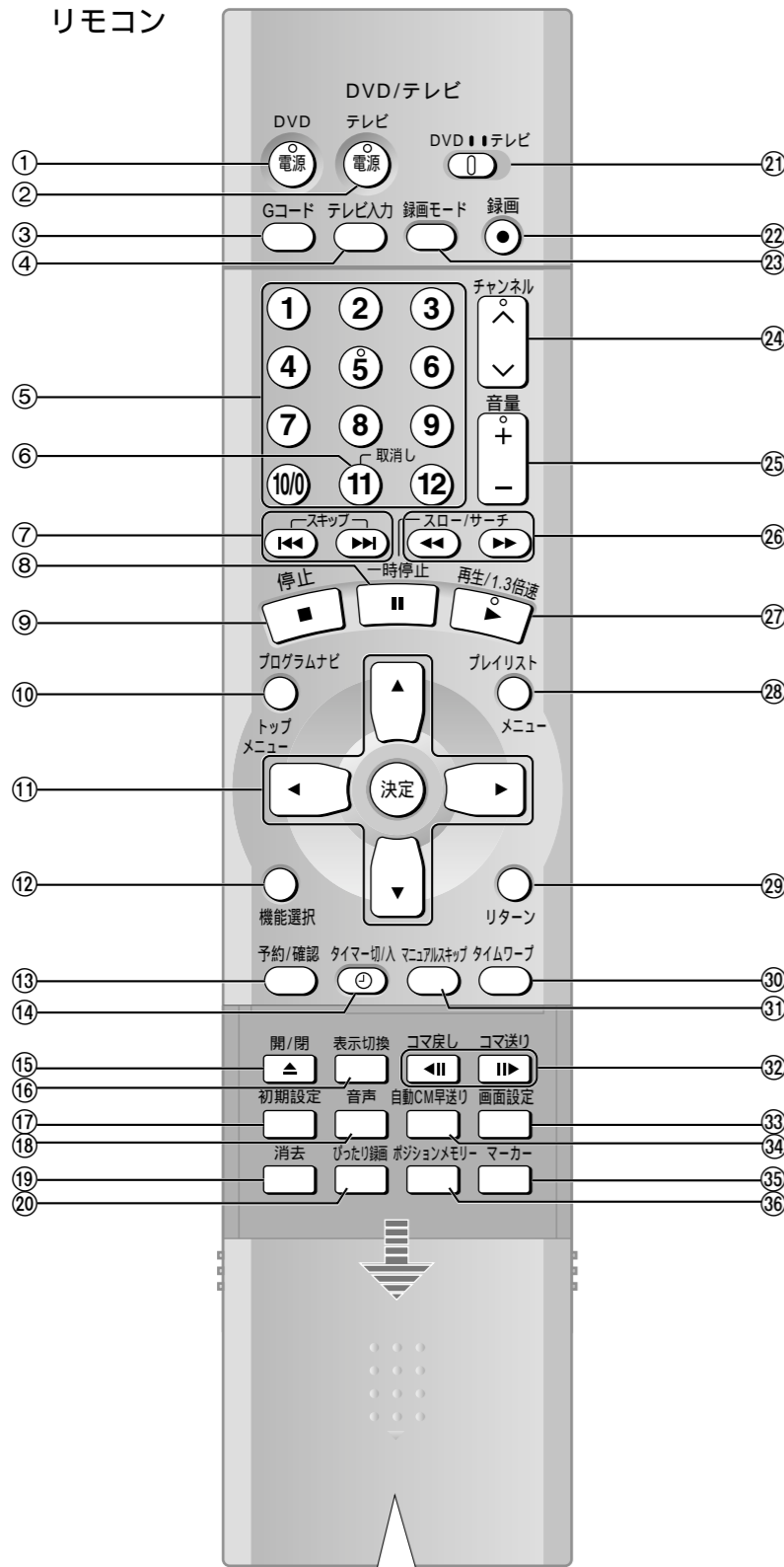


再生を始める

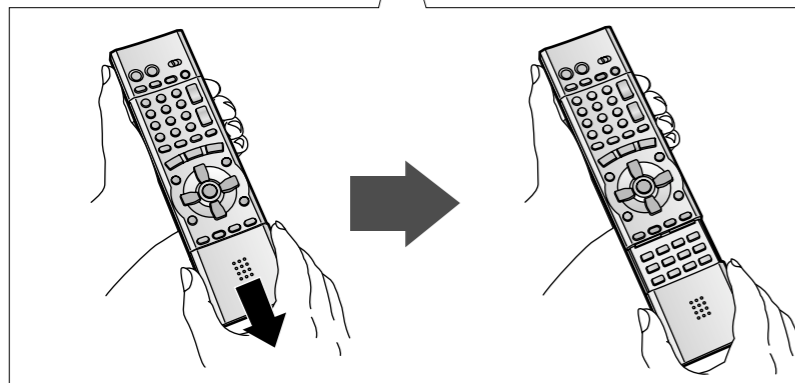


各部のなまえ

リモコン

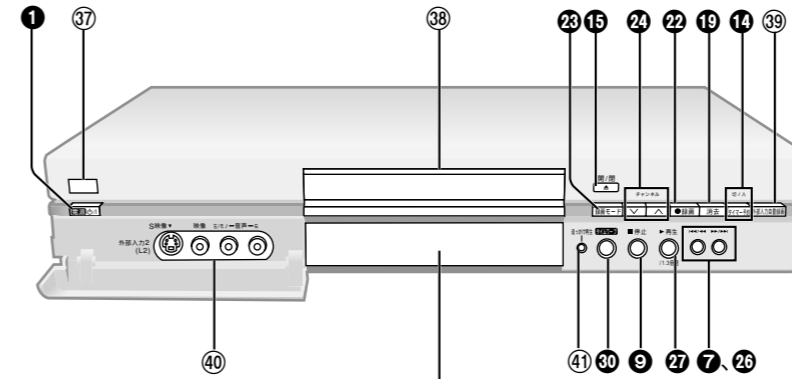


- | | |
|---------------------------------|-------------|
| | ページ |
| ① [電源] (DVD) ボタン | 18 |
| ② [電源] (テレビ) ボタン | 23 |
| ③ [Gコード] ボタン | 30 |
| ④ [テレビ入力] ボタン | 23 |
| ⑤ 数字ボタン | 39、40 |
| ⑥ [取消] ボタン | 33 |
| ⑦ [◀▶] (スキップ) ボタン | 37 |
| ⑧ [⏏] (一時停止) ボタン | 27、37 |
| ⑨ [■] (停止) ボタン | 27、37 |
| ⑩ [プログラムナビ] [トップメニュー] ボタン | 38、50
39 |
| ⑪ [▲▼◀▶]/[決定] ボタン | 56 |
| ⑫ [機能選択] ボタン | 31、32 |
| ⑬ [予約/確認] ボタン | 26、36 |
| ⑭ [⊙] (タイマー切/入) ボタン | 57 |
| ⑮ [▲] (開/閉) ボタン | 18、57 |
| ⑯ [表示切換] ボタン | 43 |
| ⑰ [初期設定] ボタン | 42 |
| ⑱ [消去] ボタン | 29 |
| ⑲ [ぴったり録画] ボタン | 27 |
| ⑳ [DVD、テレビ] スイッチ | 27 |
| ㉑ [録画モード] ボタン | 27 |
| ㉒ [録画モード] ボタン | 27 |
| ㉓ [録画モード] ボタン | 27 |
| ㉔ [↑、↓] (チャンネル) ボタン | 23、27 |
| ㉕ [+, -] (音量) ボタン | 23 |
| ㉖ [◀▶] (スロー/サーチ) ボタン | 37、41 |
| ㉗ [▶] (再生/1.3倍速) ボタン | 37、43 |
| ㉘ [プレイリスト] [メニュー] ボタン | 46、48
39 |
| ㉙ [リターン] ボタン | 35、41 |
| ㉚ [タイムワープ] ボタン | 43 |
| ㉛ [マニュアルスキップ] ボタン | 41 |
| ㉜ [◀▶] (コマ戻し/コマ送り) ボタン | 41 |
| ㉝ [画面設定] ボタン | 54 |
| ㉞ [自動CM早送り] ボタン | 43 |
| ㉟ [マーカー] ボタン | 41 |
| ㊱ [ポジションメモリー] ボタン | 40 |



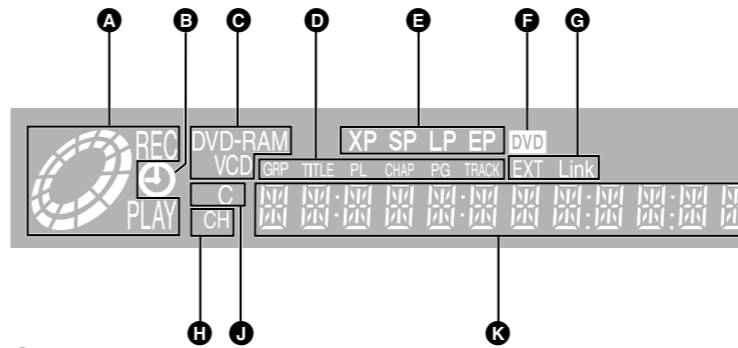
リモコンのふたを開けるときは、ふたの両端を持って開けてください。(ふたの中央を下にずらしても開けることができます。)

本体前面



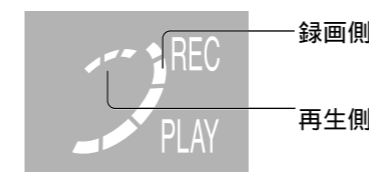
- ① などのボタンはリモコンの①などと同じように働きます。
- ③⑦ リモコン受信部..... 12
- ③⑧ ディスクトレイ..... 26、37
- ③⑨ [外部入力自動録画] ボタン..... 33
- ④⑩ 外部入力2端子..... 29
- ④⑪ 追っかけ再生ランプ..... 34

表示窓の表示内容



- Ⓐ 点灯: 予約待機時
点滅: 予約待機にできなかったとき
- Ⓑ ディスクの種類
- Ⓒ ディスクの構成
GRP : グループ
TITLE : タイトル
PL : プレイリスト
CHAP : チャプター
PG : プログラム (番組)
TRACK : トラック
- Ⓓ 録画モード
XP SP LP EP : FR (全点灯時)
(フレキシブルレコーディングモード)
- Ⓔ 点滅: 電源を「切」にするとき
- Ⓕ 点灯: 外部入力自動録画時
- Ⓖ チャンネル
- Ⓗ 点灯: CATV放送受信時
- Ⓙ 録画・再生時間(カウンター)など、さまざまな情報を表示

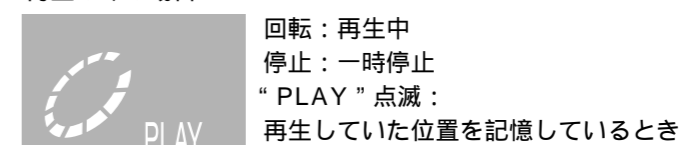
録画と再生の場合



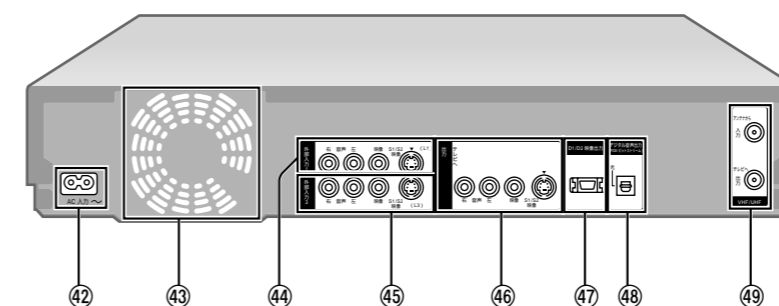
録画のみの場合



再生のみの場合



本体後面

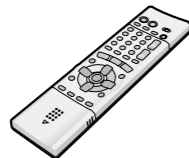


- ④② AC電源入力
- ④③ 冷却用ファン
- ④④ 外部入力1端子
- ④⑤ 外部入力3端子
- ④⑥ 出力端子
- ④⑦ D1/D2映像出力端子
- ④⑧ デジタル音声出力端子
- ④⑨ VHF/UHF入出力端子

付属品を確認する

買い替えの時は、【 】内をお買い上げの販売店へお問い合わせください。

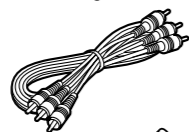
リモコン (1個)
【EUR7615KM0】



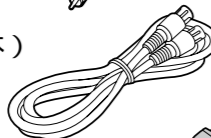
リモコン用乾電池
(単3形: 2本)



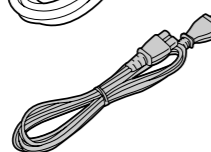
音声 / 映像コード (1本)
【VJA0788】



75 同軸ケーブル (1本)
【VJA1091】

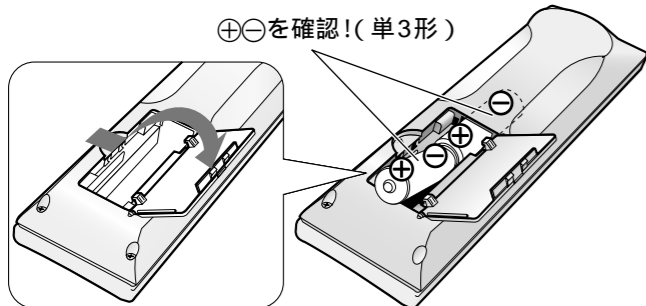


電源コード (1本)
(本機専用)
【VJA0536】



リモコンを準備する

⊕⊖を確認!(単3形)



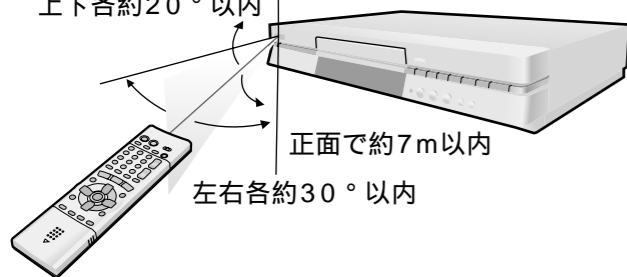
リモコンの使用範囲

リモコン受信部

上下各約20°以内

正面で約7m以内

左右各約30°以内



準備 1 2 3 接続する

正しく接続するには

接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
接続する機器の説明書もご参照ください。

接続する

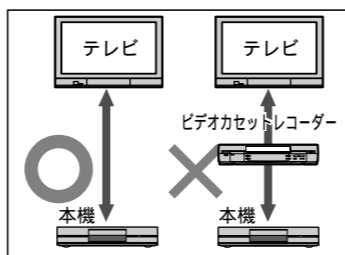
「テレビと接続する」 (☞13ページ)	「テレビとビデオデッキに接続する」 (☞14ページ)
	+
「テレビ、ビデオデッキとBS/CS機器に接続する」 (☞15ページ)	「テレビ、ビデオデッキとホームターミナルに接続する」 (☞16ページ)
+	+
「アンプの光デジタル入力に接続する」 (☞17ページ) アンプ 光デジタル入力	「アンプの音声入力に接続する」 (☞17ページ) アンプ 音声入力
+	+
ビデオカメラとの接続 (☞29ページ)	「別売品のご紹介」 (☞17ページ)

表示窓の時刻を確認する

時刻は自動で設定されますが、合っていないときは「時刻合わせ」(☞60ページ)で時刻を合わせてください。

お願い

ビデオカセットレコーダーやセクター経由でテレビと接続しないでください。コピーガードの影響により、再生時に画面が乱れることがあります。(ビデオ内蔵テレビに接続するときには、ビデオ側でなく、テレビ側の入力端子に接続してください。)



長期間使用しないときには節電のため、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

待機時の消費電力

電源「切」時	約2.3 W ¹
時刻表示点灯時	約2.8 W
時刻表示消灯時	約0.3 W ²

¹ VTRの省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。
² FLディマー(☞59ページ)を「オート」に設定した場合。

テレビと接続する

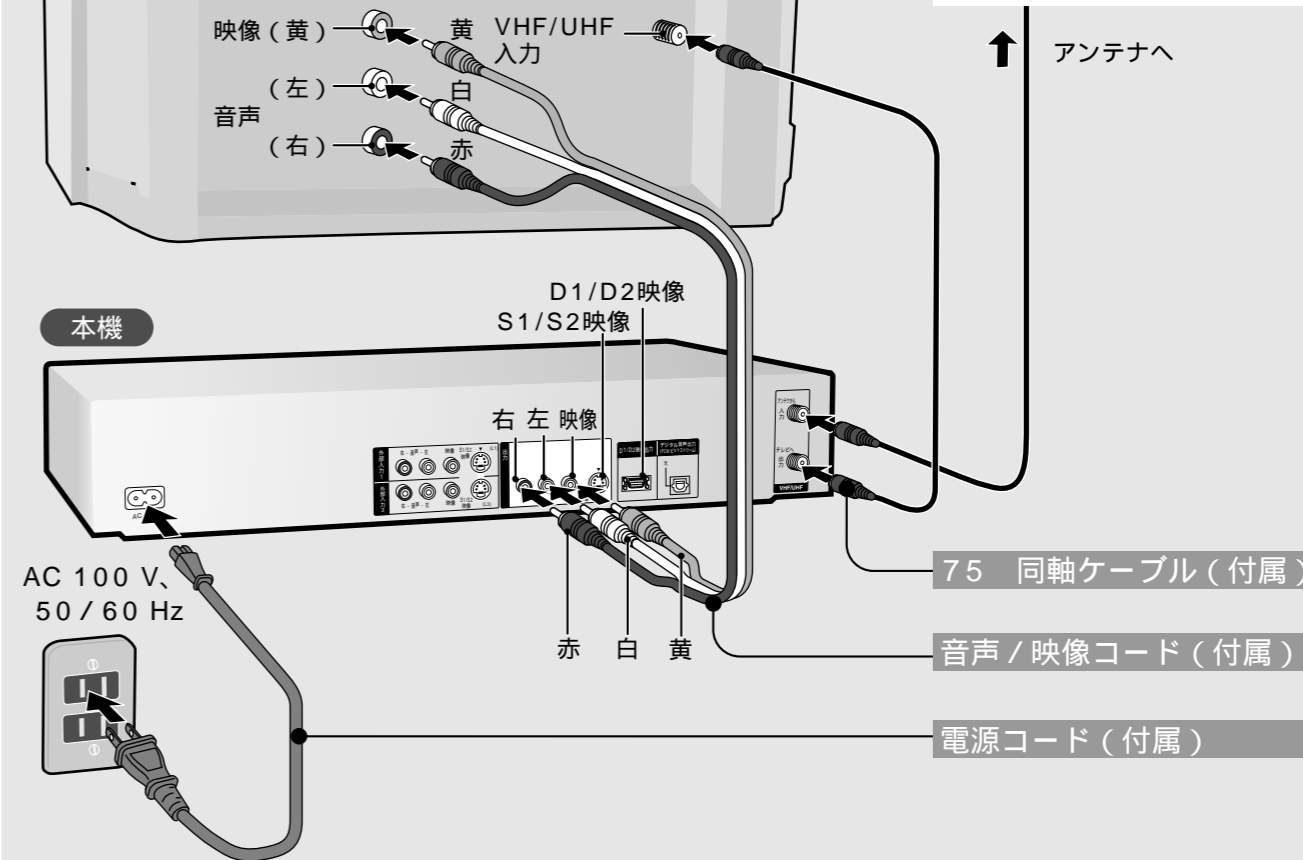
テレビ

高画質で楽しむ

テレビに下記の端子が付いている場合、黄色の映像端子よりも高画質な映像を楽しめます。
(☞下記)
S/S1映像入力
D(D1~D5)映像入力
コンポーネントビデオ入力

テレビから外したアンテナ線

VHF/UHF出力の場合、そのまま接続してください。
アンテナ線がプラグ付き同軸ケーブルでないときは加工が必要です。販売店にご相談ください。
VHF/UHF/BS出力の場合、BS・CS/UV分波器を接続し、本機にはVHF/UHF出力からのアンテナ線を接続してください。



本機

AC 100 V、
50 / 60 Hz

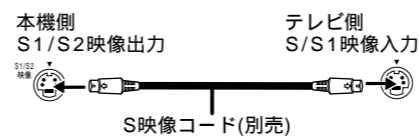
75 同軸ケーブル (付属)

音声 / 映像コード (付属)

電源コード (付属)

高画質で楽しむ

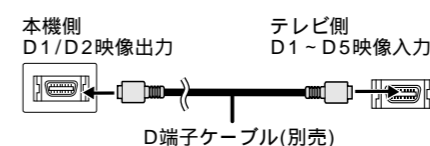
S/S1映像入力



S映像入力端子が複数ある場合は、「ワイドモード」(☞58ページ)を端子に合わせて変更してください。(テレビ側で切り換えが必要な場合もあります。)

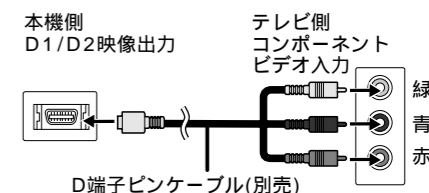
さらに高画質で楽しむ

D(D1~D5)映像入力



本機のD1/D2映像出力に接続すると、プログレッシブ映像を楽しめます。(D1映像入力のテレビでは、楽しむことはできません。)プログレッシブ映像を楽しむには、接続するテレビがマクロビジョンのコピーガードシステムに対応している必要があります。音声は接続した入力に合わせて接続してください。ハイビジョンテレビでは、DVDに対応した端子に接続してください。

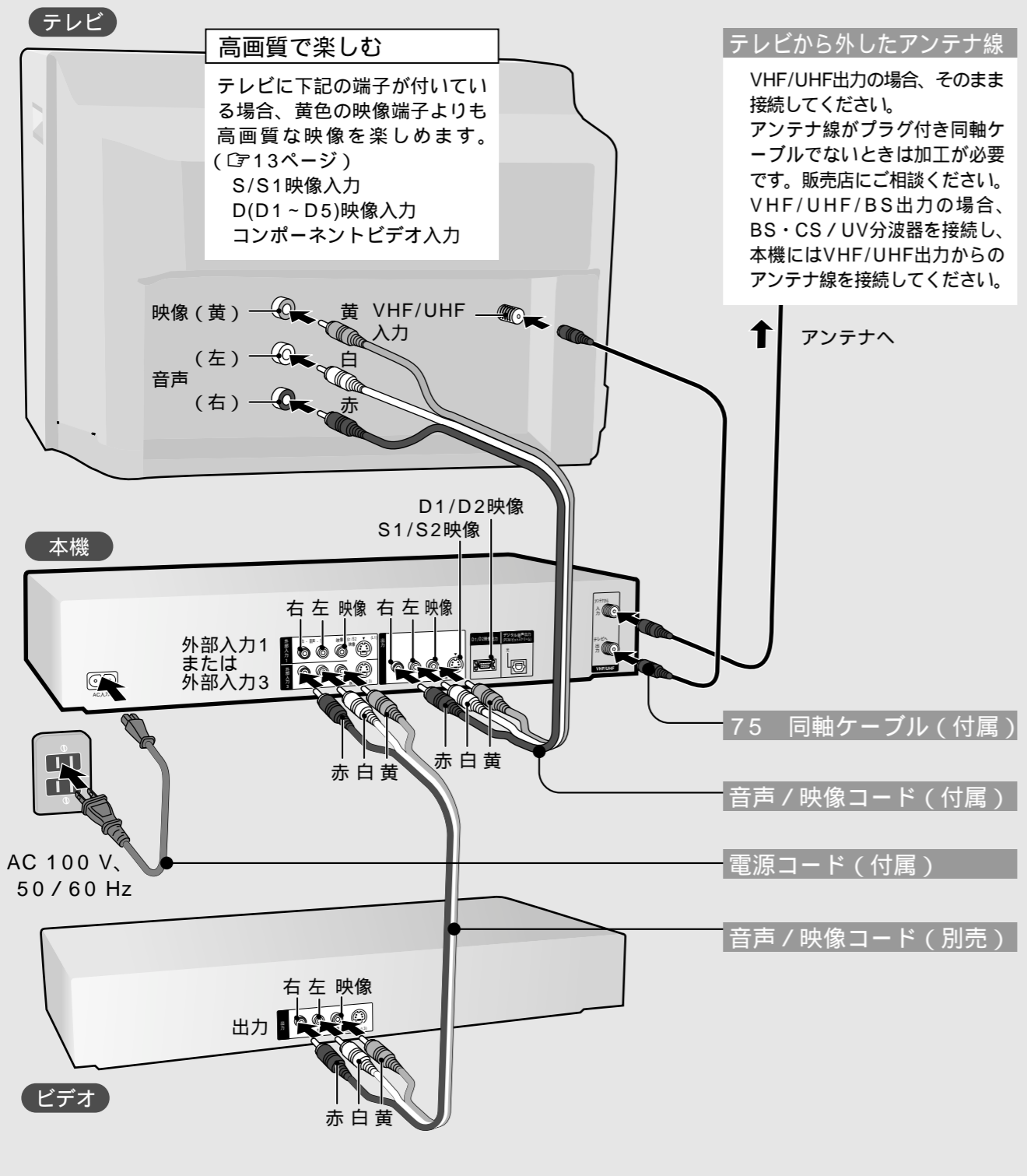
コンポーネントビデオ入力



はじめに

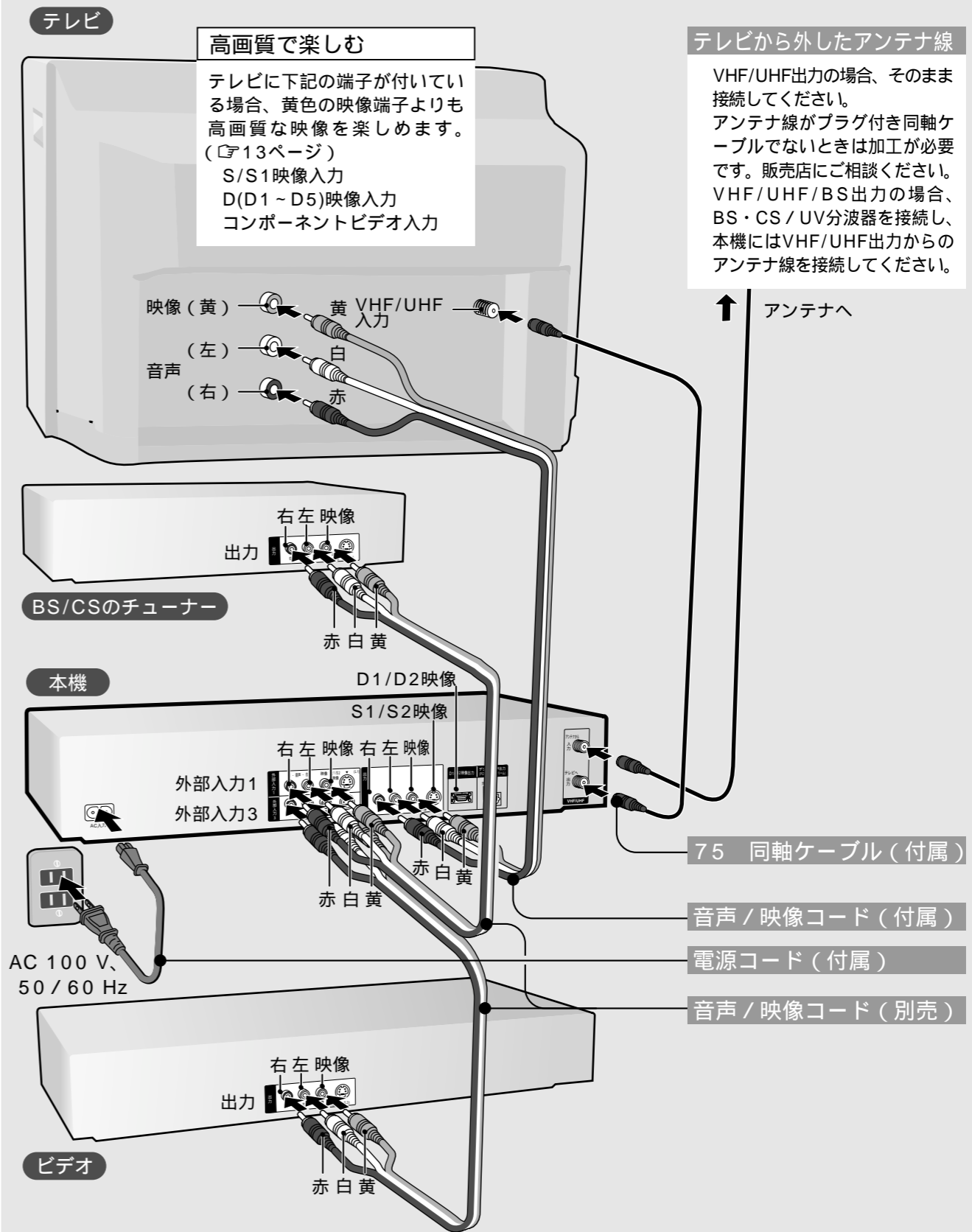
付属品を確認する / 接続する

テレビとビデオデッキに接続する



お知らせ
ビデオでも放送を受信するには、アンテナを別に接続することが必要です。(詳しくは接続する機器の説明書をご参照ください。)

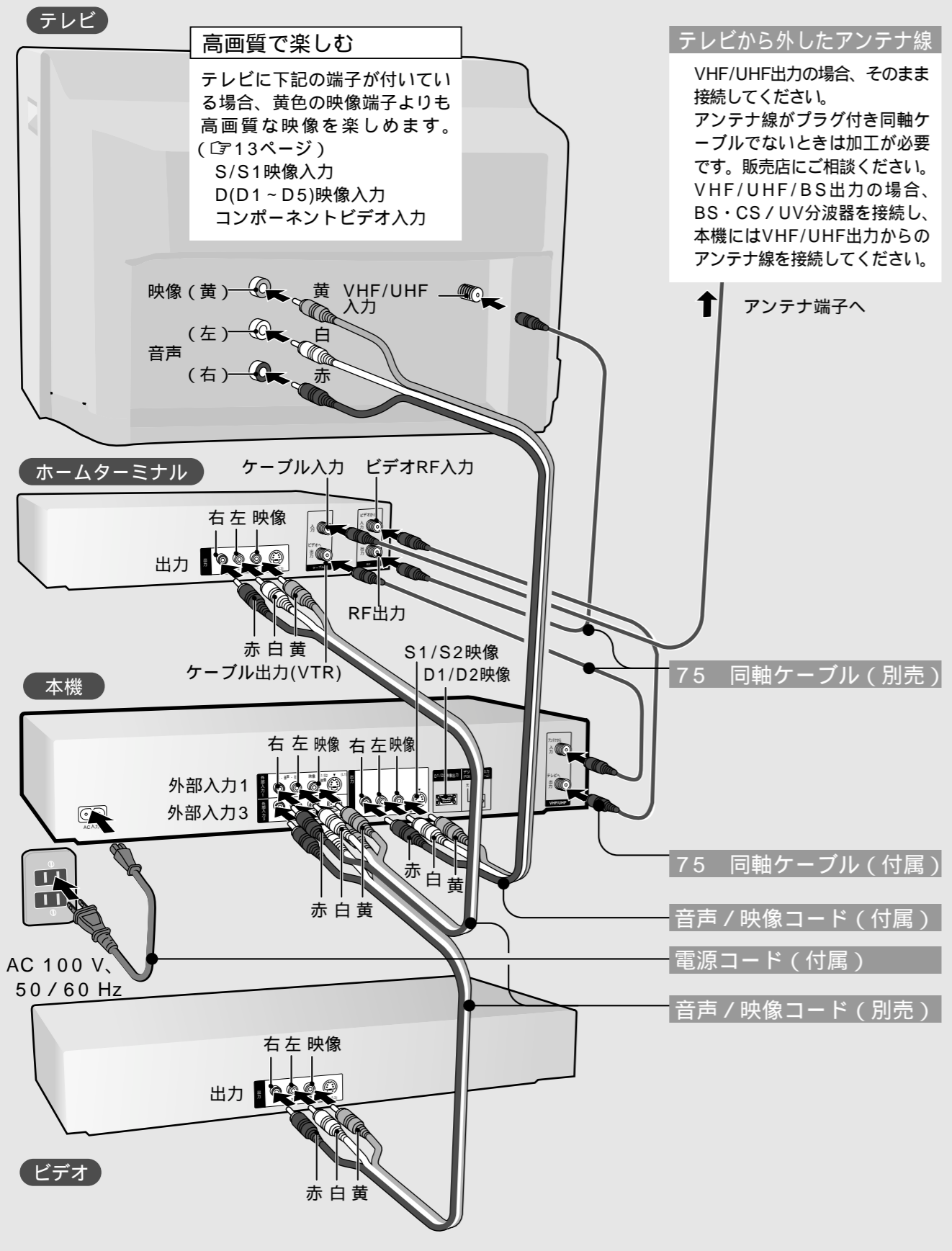
テレビ、ビデオデッキとBS/CS機器に接続する



お知らせ
本機はBSデジタルチューナーのIシステムに対応しています。設定などは、接続する機器側で行ってください。110度CSデジタル放送を楽しむ場合、販売店にご相談ください。BSやCSの放送を見るには、放送会社との(複数のBS放送を見るには放送局ごとに) 受信契約が必要な場合があります。

ビデオでも放送を受信するには、アンテナを別に接続することが必要です。(詳しくは接続する機器の説明書をご参照ください。)
BS/CSチューナー内蔵テレビの場合、BS/CSのチューナーの「出力」のかわりにテレビの「モニター出力」に接続してください。

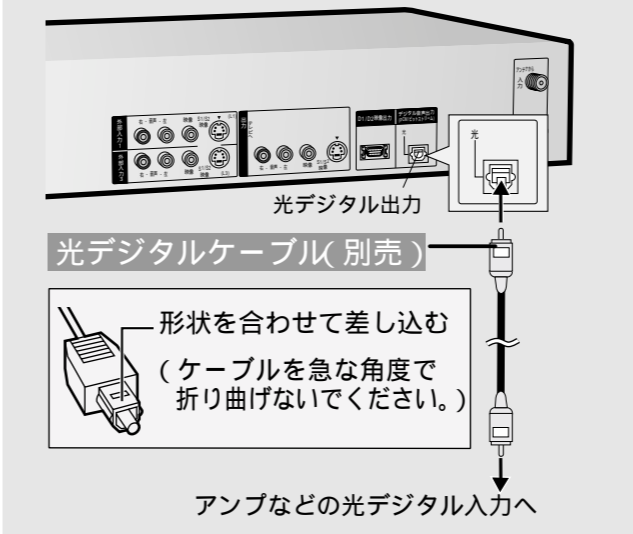
テレビ、ビデオデッキとホームターミナルに接続する



お願い
ホームターミナルについては、CATV会社にご相談ください。(CATVの放送を見るには放送会社との受信契約が必要になる場合があります。)

ビデオでも放送を受信するには、アンテナを別に接続することが必要です。(詳しくは接続する機器の説明書をご参照ください。)

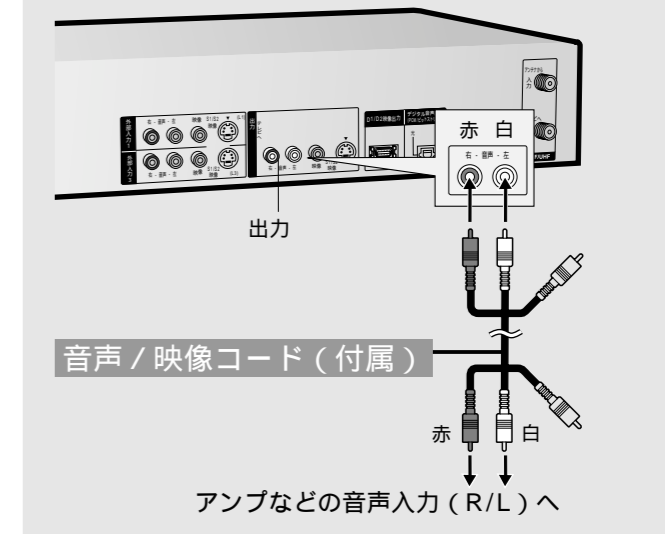
アンプの光デジタル入力に接続する



■ アンプ側のロゴについて

DOLBY DIGITAL
ドルビーデジタル
ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ(2ch)や、マルチチャンネル音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めます。ドルビーデジタルデコーダー内蔵のアンプ(別売)に接続すると、マルチチャンネルの音声を楽しめます。

アンプの音声入力に接続する



DIGITAL dts SURROUND
DTS デジタルサラウンド
映画館で多く採用されているマルチチャンネルシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、リアルな音響効果が得られます。DTSデコーダーを搭載した機器(別売)と接続するとDTSの音声を楽しめます。本機のデジタル出力「DTS」の設定をしてください。(P59ページ)

別売品のご紹介

別売品の品番は、2003年3月現在のものです。品番は変更されることがあります。

■ 音声 / 映像出力関連商品

コード/ケーブル名	品番	長さ
音声コード	RP-CAP3G05	(0.5 m)
	RP-CAP3G10	(1.0 m)
	RP-CAP3G15	(1.5 m)
	RP-CAP3G20	(2.0 m)
	RP-CAP3G30	(3.0 m)
	RP-CAP3G50	(5.0 m)
光デジタルケーブル	RP-CA2010A	(1.0 m)
	RP-CA2020A	(2.0 m)
	RP-CA2030A	(3.0 m)
映像コード	RP-CVP0G05	(0.5 m)
	RP-CVP0G10	(1.0 m)
	RP-CVP0G15	(1.5 m)
	RP-CVP0G20	(2.0 m)
	RP-CVP0G30	(3.0 m)
	RP-CVP0G50	(5.0 m)
S映像コード	RP-CVS0G10	(1.0 m)
	RP-CVS0G20	(2.0 m)
	RP-CVS0G30	(3.0 m)
	RP-CVS0G50	(5.0 m)
D端子ケーブル	RP-CVDG15	(1.5 m)
	RP-CVDG30	(3.0 m)
D端子ピンケーブル	RP-CVCDG15	(1.5 m)
	RP-CVCDG30	(3.0 m)

■ ホームシアター関連商品

AVコントロールアンプ	:SA-XR10
スピーカーシステム	:SB-TP50
■ 放送・通信関連商品	
75 同軸ケーブル	:VUA7051 (1.4 m)
75 アンテナプラグ	:VSQ1035
アンテナプラグ	:VUA7050
分波器	:VUA7052F
BS同軸ケーブル	:VW-KBS1
BS・CS/UV分波器	:TY-6S7BCS

サービスルート扱いでご用意しています。

準備 2 3 チャンネルを設定する

本機にチャンネルを設定する
お買い上げの時には、チャンネルは設定されていません。

テレビの電源を入れ、本機を接続した入力(「ビデオ1」
など)に切り換える。
[電源] (DVD) を押して、電源を「入」にする。

まとめて設定する (市外局番チャンネル設定)

お住まいになる地域の市外局番を入力すると設定
できます。

1局ずつ設定する (マニュアルチャンネル設定)

設定したチャンネルを変更・削除したり、新しく設
定したりできます。「市外局番チャンネル設定」がう
まく働かないときにも使います。



まとめて設定する (市外局番チャンネル設定)

- 初期設定を押す
- 「市外局番チャンネル設定」を選び、決定を押す
- DVD/テレビにし、市外局番を入力する
(「市外局番チャンネル一覧」(P.20ページ)
市外局番が「市外局番チャンネル一覧」
にない場合は、普段ご覧になる放送局
が最も多く含まれる市外局番を入力し
てください。
間違えたときは、[左]または[取消し]を
押して再度入力してください。
- 決定を押す
- 「オートサーチを終了しました。」と表示
されたら押す
初期設定画面に戻ります。

[DVD、テレビ]を「DVD」にし、[上、下](チャンネル)
が働くか確認してください。
お使いになるテレビと同じチャンネルを切り換えるこ
とができれば設定完了です。

- ひとつ前の画面に戻るには
[リターン]を押す
- 設定を終了するには
[初期設定]を押す

お知らせ
市外局番として「000000」を入力した場合、設定が
お買い上げ時の状態に戻ります。
受信するチャンネルが多い地域では、チャンネルポジション
13~20(「松山」,「新居浜」では14~20)にもチャンネル
が設定される場合があります。その場合、ガイドチャンネル
は設定されませんので、「マニュアルチャンネル設定」で設定
してください。

1局ずつ設定する (マニュアルチャンネル設定)

- 初期設定を押す
- 「マニュアルチャンネル設定」を選び、決定を押す
- 設定するチャンネル (Po: チャン
ネルポジション) を選ぶ
[取消し]を押すと、チャンネルを削除で
きます。(表示が「-」になります。)
VHF/UHFチャンネル(Po)
CATVチャンネル(CH)
外部入力チャンネル(入力)
拡張チャンネル(Po)
(将来のシステムに対応するもので、現在
は使用しません。)
例) VHF/UHFチャンネル
- 放送局から受信するチャンネル
(CH: 受信チャンネル) を合わせる
テレビ番組欄に使われているものに合
わせてください。
押し続けると10ずつ変わります。
- 表示窓やテレビ画面に表示する、
チャンネル(表示)に合わせる
- ガイドチャンネル(ガイド)を合わせる
「市外局番チャンネル一覧」(P.20ペー
ジ)を見ながら合わせてください。
CATVでBS放送を楽しむ場合(右記)
Gコードはガイドチャンネルをもとに放送局
を区別するので、ガイドチャンネルが設定さ
れていないと、Gコード予約ができません。
手順⑤~⑥を繰り返すと、別のチャン
ネルを設定できます。
- リターンを押す

- ひとつ前の画面に戻るには
[リターン]を押す
- 設定を終了するには
[初期設定]を押す

CATVでBS放送も楽しむ場合
BS放送をVHF/UHFチャンネルに置き換えて放送してい
るCATV局があります。その場合、以下のようにガイドチ
ャンネルを合わせてください。

放送局名	ガイドチャンネル
BS 1	71
BS 3	72
BS 5 WOWOW	73
BS 7 NHK衛星第一	74
BS 9 ハイビジョン放送	75
BS 11 NHK衛星第二	76
BS 13	77
BS 15	78

本機ではハイビジョン放送 (BS9) を見ることはで
きません。

受信した映像を調整する

VHF/UHFチャンネルにノイズがあるときや色が付いていない
ときなどに調整します。

「マニュアルチャンネル設定」手順①~③で調整するチャンネル
ポジションを選んだ後、

- 決定を押す (3秒以上)
- 「入」を選ぶ
- 調整する
[右]:
色が付いてないとき
[左]:
しま模様が出るとき
- リターンを押す

お知らせ
電波の受信状態によっては、調整しきれない場合があ
ります。

はじめに
チャンネルを設定する

市外局番チャンネル一覧

Table with columns for 地域 (Region), 都市名 (City Name), 市外局番 (Out-of-town Station Number), and 12 columns of channel information (放送局名, 受信CH, 表示CH, ガイドCH). The table lists various stations across different regions like 北海道, 東北, 関東, etc.

() 『松山』『新居浜』では、チャンネルポジション13に「愛媛朝日」が設定されます。

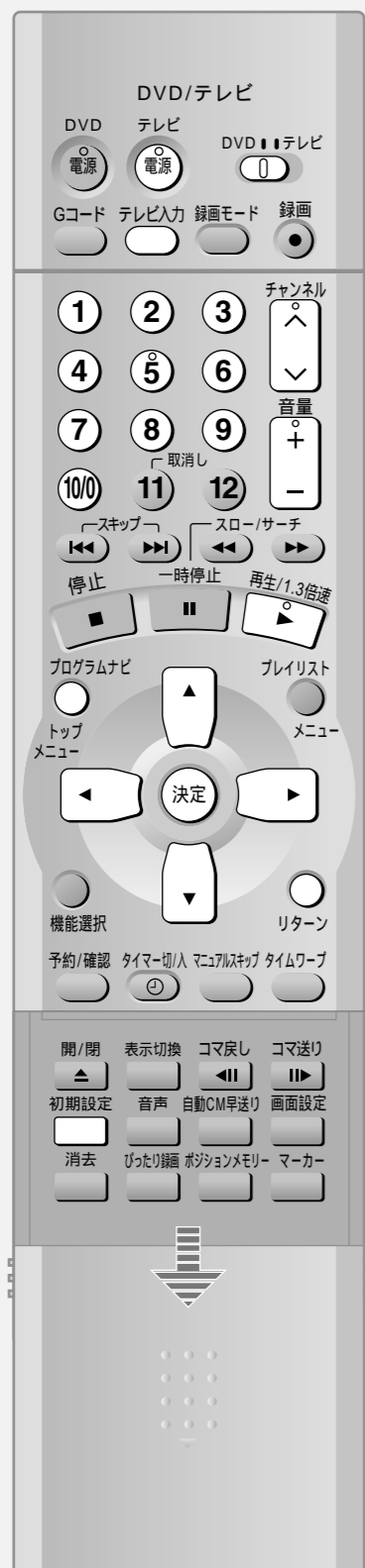
松山：受信CH...25 表示CH...25 ガイドCH...25、新居浜：受信CH...14 表示CH...14 ガイドCH...25

準備 3 テレビに合わ

せて設定する

本機のリモコンで テレビも操作する

はじめに
テレビに合わせて設定する / 本機のリモコンでテレビも操作する



- 初期設定** を押す
- “接続” を選ぶ
- 「接続するTV」を選び、
- テレビ画面の横縦比、映像入力方式を選び、
 インターレース：
 従来の映像信号で、525I(1: インターレース=飛び越し走査)と呼ばれます。従来のテレビに接続する場合やテレビがどちらであるかわからない場合に選んでください。
 プログレッシブ：
 インターレースの倍の走査線をもつ映像信号です。525P(P: プログレッシブ=順次走査)と呼ばれます。本機のD1/D2映像出力端子から出力されます。

- ひとつ前の画面に戻るには
[リターン]を押す
- 設定を終了するには
[初期設定]を押す

再生時の映像の映りかた

プログレッシブ対応テレビでの映像の横縦比は、16:9です。4:3のディスク素材は、16:9の横縦比になるように左右に引き伸ばされます。

映像の横縦比	ディスク		テレビ画面の横縦比	
	市販ディスクのロゴと再生内容	4:3	16:9	
4:3の標準サイズ	4:3	(そのまま)	(左右にひきのばされる)	
	上下に黒帯が入っている画面 (レターボックス)	(上下に黒帯)	(上下に黒帯、左右にひきのばされる)	
16:9のワイドサイズ	16:9 LB	(上下に黒帯)	(そのまま)	
	16:9 PS	(左右が切れる)	(そのまま)	

4:3のまま表示するには、テレビ側で調整するか、プログレッシブテレビでは「プログレッシブ」を「切」(P55ページ「映像メニュー」)にしてください。

DVD-R、ビデオCDの映像や、DVD-RAMに録画した4:3の映像、4:3の一般放送を含む

プログレッシブ対応テレビのご紹介 (当社製のみ)

テレビタイプ	品番 (TH-)			
BSデジタルハイビジョン	36DH200	36D20	32D20	28D10
	36DH100	36D10	32D10	
	36D100	32D100	28D30	
	36D30	32D30	28D20	
ハイビジョン	36HG1	36FH1	32FH10	28HW3
	36FH10	32HG1	32FH1	28HW2
プログレッシブワイド	36FP50	32FP50	32FP10	28FP20
	36FP30	32FP30	32FS10	28FP15
	36FP25	32FP25	28FP50	28FS10
	36FP20	32FP20	28FP30	
	36FP15	32FP15	28FP25	
プログレッシブDVDビデオ内蔵	33FP2	29FP5	29FP3	29FP2
ワイド液晶	15DT2	15LV1		
	15DTX1			
4:3液晶	20TA3	17TA3	14TA3	
	50PHD3	42PM30	42PXS10	37PM20
ディスプレイ	50PH50	42PM20	37PAS10	37PM2
	50PXS10	42PM2	37PD10	
	42PD2	42PX10	37PD2	
	42PM50	42PAS10	37PM50	
	42PM50	42PAS10	37PM50	
リアプロジェクター	47FP10	48FH10		
液晶プロジェクター	AE300	AE200	AE100	

2003年3月現在

テレビのメーカー番号を設定すると、本機のリモコンで各社テレビの基本操作ができます。

テレビ電源 + 1 2 3 4 5 6 7 8 9 00

押しながら、メーカー番号 (2ケタ) を押す

メーカー名	番号	メーカー名	番号
アイワ	18	日立	05、20
三洋	07、16	富士通ゼネラル	09
シャープ	02、11、21	フナイ	19
ソニー	03、17	松下	01、10
東芝	04		22、23
パイオニア	13	三菱	08、12
ビクター	14	NEC	06、15

「松下」など、メーカー番号が複数ある場合は、番号を入力してみてテレビを操作できる番号を選んでください。

[DVD、テレビ]を「テレビ」にし、リモコンをテレビに向け、[電源] (テレビ) [テレビ入力] [↑、↓] (チャンネル) [+, -] (音量) 数字ボタン (0、1~9) などが動くか確認してください。働かない場合は、テレビに付属のリモコンをお使いください。

今すぐ再生を設定する

今すぐ再生は、[▶] (再生) や [プログラムナビ] を押したときに、テレビの入力を「ビデオ1」に自動的に切り換える機能です。(上記メーカー番号表中で、下線がついた番号のテレビで働きます。)

準備 本機をテレビの「ビデオ1」入力に接続してください。(テレビの他の入力では働きません。)

リモコンをテレビに向け、再生/1.3倍速 + テレビ電源

押しながら、押す

操作するたびに、今すぐ再生 切 入 (テレビの入力が「ビデオ1」に切り換わります。)

本機で使えるディスク

ディスク	ロゴマーク	※1 本書でのマーク	本機でできること(:できる、x :できない)					ディスクの構成例		
			録画	再生	番組の消去や タイトルの入力	プレイリスト の作成	音声 切り換え			
DVD-RAM 4.7GB / 9.4GB (12 cm) 2.8GB (8 cm)		RAM	※2						番組 プレイリスト	
DVD-R 4.7GB (12 cm for General Ver. 2.0) 1.4GB (8 cm for General Ver. 2.0)		ファイナライズ前には DVD-R	※2		※3		x	x	番組	
		ファイナライズ後には DVD-V	x		x	x	x	x	タイトル チャプター	
DVDビデオ		DVD-V	x	※4	x	x			タイトル チャプター	
CD		CD-DAフォーマット※5 CD	x		x	x	x	x	トラック	
		MP3フォーマット※5 MP3	x		x	x	x	x	グループ トラック トータルトラック	
ビデオCD		VCDフォーマット※5 VCD	x	※4	x	x			トラック	

- ※1 RAM など、うすい色のマークが表示されている機能は、そのディスクでは働きません。
- ※2 本機との相性が確認されている当社製のディスク(下記)を使うことをおすすめします。それ以外は、十分に性能が発揮できない場合があります。
- ※3 消去しても残量は増えません。
- ※4 ソフト制作者の意図により、本書の記載どおりに動作しないディスクがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。
- ※5 CD-DA、ビデオCDまたは、MP3のフォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズされた音楽用CD-RとCD-RWも再生できます。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

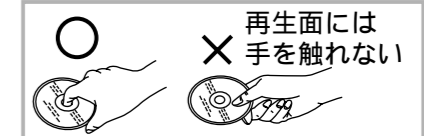
対応していないディスク

2.6GB/5.2GB DVD-RAM(12 cm)
3.95GB/4.7GB DVD-R for
Authoring
ビデオレコーディング規格に準拠
して記録されていないDVD-RAM
本機以外の機器で記録し、ファイ
ナライズされていないDVD-R
PAL方式で記録されたディスク
リージョン番号「2」「ALL」以外
のDVDビデオ

DVD-ROM
DVD-RW
DVD-Audio
+RW
CD-ROM
CDV
CD-G
Photo-CD
CVD
SVCD
SACD
MV-Disc
PD
など

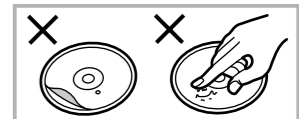
使用上のお願い

持ちかた

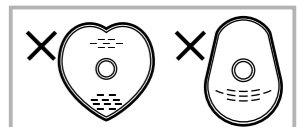


取扱上のお願い

ディスクそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。
鉛筆やボールペンなどで字を書かない。
レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
紙やシール、ラベルを貼らない。
シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスクは使わない。

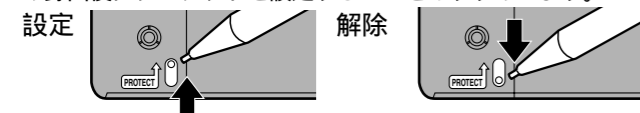


ラベル面をプリンターで印刷できるタイプのディスクを使う場合は、当社製のものをお使いください。(当社製以外のディスクを使うと、機器の故障の原因になることがあります。)
ハート型など、特殊形状のディスクはご使用にならないでください。(機器の故障の原因となります。)
そのり大きなディスク、割れたりひびの入っているディスクはご使用にならないでください。



DVD-RAMについて

本機で録画したDVD-RAMは、互換性のないDVDプレーヤー(当社製も含む)では再生できません。本機はカートリッジ付きとなしのどちらにも対応しています。大切な録画時にはカートリッジ付きを使い、誤消去防止のため録画後にプロテクトを設定することをおすすめします。



録画される映像の横縦比は番組に合わせて「16:9」または「4:3」になります。

DVD-Rについて

すでに録画や編集をした部分には上書きできません。録画される映像の横縦比は録画する番組に関わりなく「4:3」になります。当社製以外のDVD-Rは記録状態によって再生できない場合があります。



DVDビデオについて

発売地域ごとに、DVDビデオのソフトと再生可能機器に割り当てられた番号で、リージョン番号というものがああります。(本機のリージョン番号は「2」です。)



が表示されたDVDビデオを再生できます。

DVD-R再生対応機器や当社製ディスクの情報は当社ホームページをご覧ください。
<http://panasonic.jp/dvd/index.html>

DVD-Rをファイナライズ(☞38、53ページ)すると「DVDビデオ」として再生できます。本機で録画したDVD-Rを他の再生機器で再生するためにはファイナライズが必要です。



MP3について

使用できるフォーマット:
ISO9660 level 1とlevel 2(拡張フォーマットを除く)
ビットレート: 32kbps ~ 320kbps
サンプリング周波数: 16kHz, 22.05kHz, 24kHz, 32kHz, 44.1kHz, 48kHz
再生可能な最大グループ数: 99グループ
再生可能な最大トラック数: 999トラック
マルチセッションに対応しています。
ID3タグには対応していません。
パケットライト方式で記録されたディスクは再生できません。

当社製ディスクのご紹介

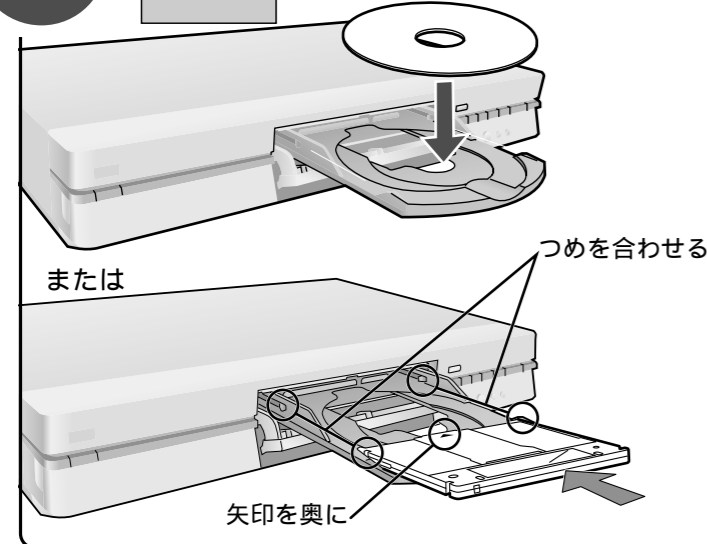
別売品の品番は、2003年3月現在のものです。品番は変更されることがあります。

TYPE4カートリッジDVD-RAMディスク(9.4GB:両面)
:LM-AD240(1枚) :LM-AD240P3(3枚組)
TYPE2カートリッジDVD-RAMディスク(4.7GB:片面)
:LM-AB120(1枚) :LM-AB120S3(3枚組)
DVD-RAMディスク(4.7GB:片面、カートリッジなし)
:LM-AF120(1枚) :LM-AF120P5(5枚組)
DVD-Rディスク(4.7GB:片面、カートリッジなし)
:LM-RF120(1枚) :LM-RF120P5(5枚組)
:LM-RF120W(1枚、プリンタブル)

万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。(下記の様な操作を行うと不具合を生じる可能性があります。)
本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させる上記の動作を行ったディスクを再び本機で動作させる他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で動作させる



1 ディスクを入れる



ラベル面（両面ディスクでは、録画したい側のラベル面）を上にして入れてください。
両面ディスクは、両面にまたがって録画することはできません。いったんディスクを取り出し、裏返してください。
8 cm DVD-RAMの場合、カートリッジからディスクを取り出し、みぞに合わせてディスクを入れてください。

ディスクの残量がないときは、不要な番組を消す（RAM）か、新しいディスクをお使いください。（P50ページ「番組を消去する」）
ディスクプロテクト（P52ページ）やカートリッジプロテクト（P24ページ）を設定している場合、解除してください。RAM
本機で初めて使用するDVD-RAMは、精度よく録画できるようにフォーマットすることをおすすめします。（P53ページ「フォーマット」）

BSデジタル放送などを録画する

著作権保護のため、BSデジタル放送の映像などには1世代だけ録画が許された映像が含まれることがあります。これらの映像には「CPRM」という技術が使われており、録画するにはディスクが「CPRM」に対応している必要があります。ディスクのジャケットなどで「CPRM」対応が確認してください。
録画する方法は制限のない映像の場合と同じですが、録画した番組は複製できません。

2 録画モードを選ぶ

録画モード
押すたびに
XP→SP→LP→EP
↑
XPを選んだ場合
DVD-RAM XP
CH 2

録画モードと時間のめやす

ディスク	DVD-RAM		DVD-R (4.7 GB)
	片面 (4.7 GB)	両面 (9.4 GB)	
XP (高画質)	1時間	2時間	1時間
SP (標準)	2時間	4時間	2時間
LP (長時間)	4時間	8時間	4時間
EP (長時間)	6時間	12時間	6時間

予約録画時には「FR」（フレキシブルレコーディングモード）が設定できます。
ディスクの空き容量を計算して、ディスクに収まるように録画モードを自動的に設定します。例えば、未使用のDVD-RAMディスクに90分の録画をする場合、「XP」から「SP」の間で画質を調整します。

3 チャンネルを選ぶ

チャンネル
4チャンネルを選んだ場合
DVD-RAM XP
CH 4

4 録画を始める

録画はディスクの空きスペースに行きます。上書きはされません。
REC DVD-RAM XP PG
CH 4 1 0:00:01

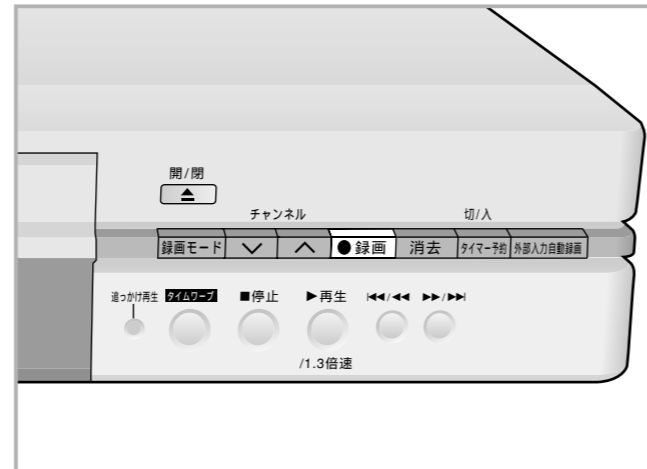
停止する
停止 押す
一時停止する
一時停止 押す
停止した位置までを1番組として記録します。
録画停止には約30秒かかります。DVD-R
もう一度押すと録画を再開します。

お知らせ
録画中にも再生を楽しむことができます。（P34ページ「録画しながら再生する」）
節電のため、停止状態が続く（お買い上げ時は6時間）と、自動的に電源が切れます。時間は変更できます。（P58ページ「自動電源〔切〕」）
本機で受信した二重放送の音声を録音する場合、「主音声」または「副音声」の一方しか録音できません。「二重放送音声記録」（P59ページ）でどちらかを選んでください。DVD-R
他の再生機器で再生するにはファイナライズ（P53ページ）が必要です。DVD-R

録画する (つづき)

録画の終了時刻を指定する (終了時刻指定録画)

指定した時刻になると、自動的に録画が停止し、電源を切ることができます。急なお出がけの際や、おやすみになる前などに、お使いください。

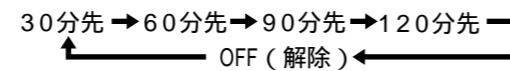


本体のみ

録画中



押すたびに、

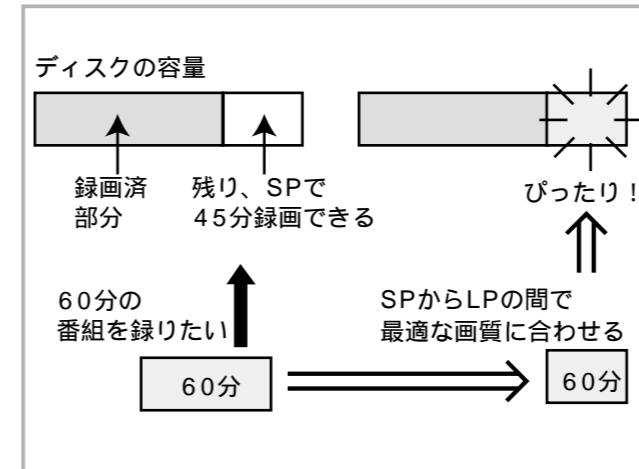


お知らせ

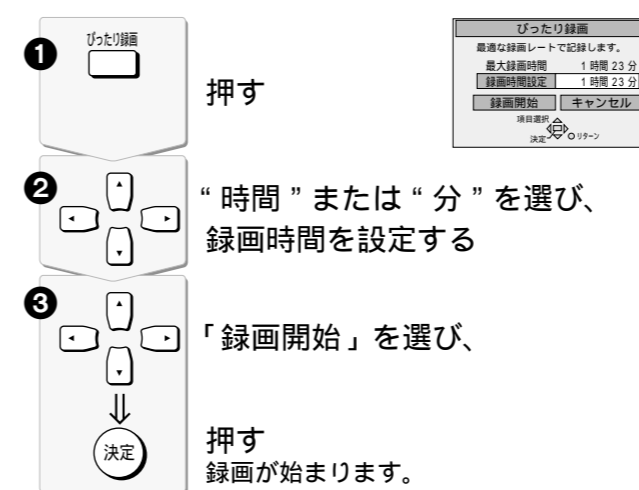
予約録画中やぴったり録画時には指定できません。録画の一時停止中にチャンネルや録画モードを変更した場合、録画終了時刻の設定は解除されます。[■](停止)を押すと録画が停止し、指定した録画終了時刻も解除されます。

ディスクの残量に合わせて録画する (ぴったり録画)

設定した時間に合わせて自動的に最適な画質で録画できます。残量が少なくなったディスクにぴったりと録画したいときに役立ちます。



停止中



ぴったり録画を停止するには [■](停止)を押す

画面を消すには [リターン]を押す

残り時間を確認するには [表示切換]を押す

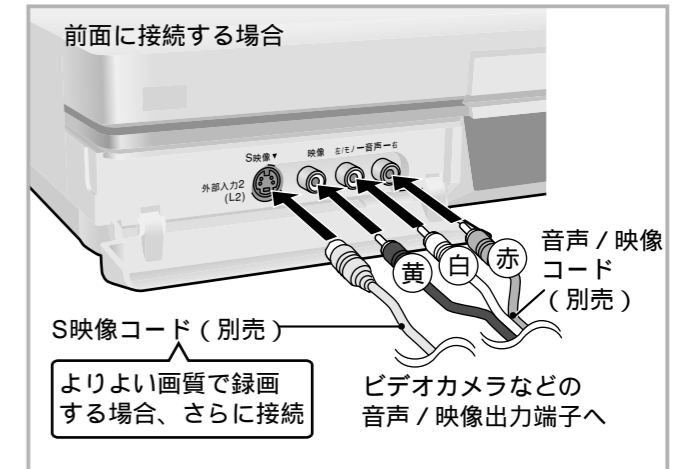


お知らせ

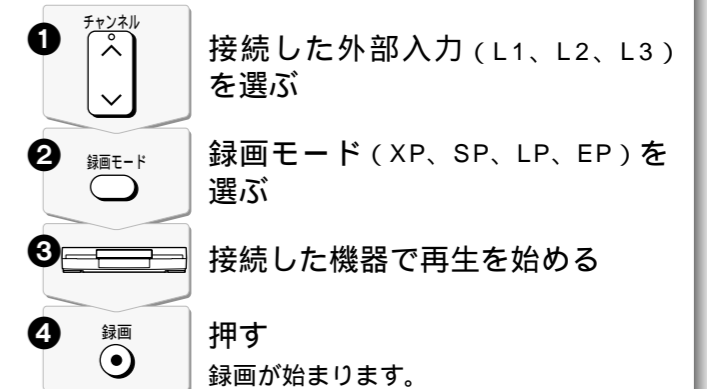
外部入力自動録画 (P.33) 時には働きません。

ビデオやビデオカメラから録画する

準備 後面の外部入力1や外部入力3 (P.14ページ)、前面の外部入力2に機器を接続してください。(接続した機器の音声出力端子がモノラルの場合、前面の左/モノ端子に接続)



停止中



不要な場面飛ばすには 不要な場面になったら、[■](一時停止)を押す (もう一度押すと、録画が再開されます。)

録画を停止するには [■](停止)を押す

お知らせ

二重放送の音声を録音する場合、本機で再生した場合に音声を正しく切り換えられるように、接続する機器側で主音声と副音声を同時に出力してください。RAM 二重放送の音声を録音する場合、「主音声」または「副音声」の一方を接続する機器で出力させてください。両方の音声を出力させても再生時に音声を選ぶことはできません。DVD-R 手順②、④のかわりに「ぴったり録画」を使うと、ビデオの映像を最後まで録画する設定ができます。

市販のビデオやDVDのソフトのほとんどは、録画禁止処理がされています。本機では録画禁止処理のされたソフトは録画できません。

予約して録画する

本機で最大16番組設定できます。

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

Gコードを使って予約する (Gコード予約)

CH	大スル	23755	F1
00	水曜邦画劇場 「ダイナッソ」 花曾爾九州男 名塩なるみ 程邦楠 三見ヤスオ 788		00 した 「忘 東野 誠
54	ニュース 78864		54 ニュ
00	水曜ワイドテレビ		00 ガッ

Gコード
テレビ番組欄に記載され
ている最大8ケタの数字



1 Gコード 押す

2 DVD/テレビ “DVD” にし、
Gコードを入力する
間違えたときは、[◀]を押してください。

3 決定 押す

残量表示

内容を確認してください。必要に応じて [◀▶] で項目を選び、[▲▼] で内容を変更してください。
録画モード (P27ページ) は [録画モード] を押しても変更できます。
録画モードを選ばなかった場合、本体で「XP」が選ばれているときは「FR」で予約されます。

“CH”の項目が“G—”となっているときは、ガイドチャンネルが正しく設定されていません



[▲▼] を押して表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルに合わせ、[決定] を押す
ガイドチャンネルも同時に設定され、予約が完了します。

4 決定 押す

続けて予約する場合は、手順①~④を行ってください。

5 タイマー切/入 押す

電源が切れ、予約待機状態になります。
(本体表示窓に“⊙”が点灯)

Gコードを使わずに 予約する

予約日や録画モードなどを、テレビ画面を見ながら設定できます。

1 予約/確認 押す

2 “新規予約”を選び、
決定 押す

3 項目を選び、
残量表示

内容を設定する

日付や時刻、チャンネルは数字ボタン (0、1~9) でも入力できます。
録画モード (P27ページ) は [録画モード] を押しても変更できます。

録画日の設定

下記のように変わります。

1カ月以内の予約	当日~1カ月以内を指定
毎日予約	毎日、同じ番組を予約 毎日(毎週日~土) 月~土(毎週月~土) 月~金(毎週月~金)
毎週予約	毎週、同じ曜日の 同じ番組を予約 毎週日 毎週月 ... 毎週土

チャンネルの設定

表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルに合わせてください。
下記のように変わります。
UHF/VHF ↔ CATV ↔ 外部入力

4 決定 押す

5 タイマー切/入 押す

電源が切れ、予約待機状態になります。
(本体表示窓に“⊙”が点灯)

予約待機状態を解除/設定するには
[⊙] (タイマー切/入) を押す
押すたびに
“⊙” が消灯 (解除) ↔ “⊙” が点灯 (設定)

予約録画を停止するには
[⊙] (タイマー切/入) を押す
 (“⊙” が消灯)

本体表示窓に“PROG FULL”と表示されたら
すでに16番組が予約されています。不要な予約を取り
消してください。(P33ページ)

番組のタイトルを入力するには
[◀▶] で「タイトル入力」を選び、[決定] を押す
(P45ページ「文字を入力する」)

予約の確認や変更、取り消しをする (P32ページ)

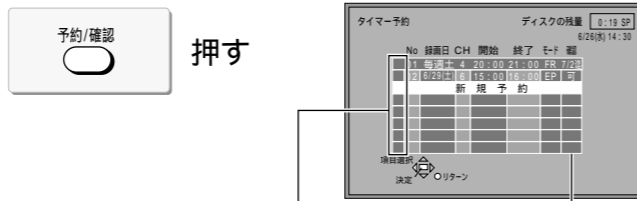
お知らせ

予約待機中に再生を行っている場合、録画時刻になると、
予約録画が実行されます。
毎日・毎週予約は1番組として数えます。
開始時刻、終了時刻は、[▲] または [▼] を押し続け
ると30分単位で変わります。
録画する番組が連続する場合は次の番組の始まりが、
DVD-RAMでは数秒間、DVD-Rでは約30秒間録画され
ません。

予約して録画する (つづき)

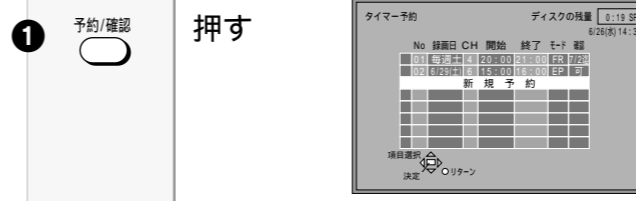
予約の確認や変更、取り消しをする

確認をする



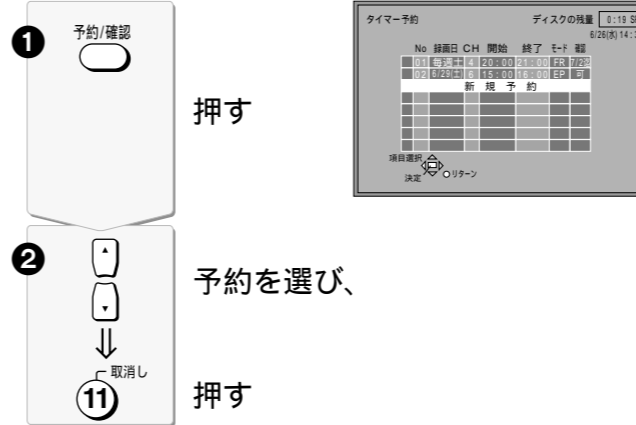
- F** ディスクフル表示
ディスク残量の不足や録画番組数が一杯のため、録画が完了しなかった番組
 - X** コピーガード検出表示
録画禁止の信号が記録されたため、録画が完了しなかった番組
 - X** 録画失敗表示
ディスクの汚れなどにより、録画が完了しなかった番組
 - 録画中表示
録画中の番組
 - W** 重複予約表示
録画する日付と時刻が重なっている番組
- 確認可:** 現在の残量で、録画が可能な番組「毎週」、「毎日」の場合は、録画可能な最終日を表示
- 録画中は、内容が正しく表示されることがあります。

変更をする



- 1 予約/確認 押す
- 2 予約を選び、決定 押す
[31ページ手順③~④]を行ってください。

取り消しをする



- 1 予約/確認 押す
 - 2 予約を選び、11 押す
- 予約内容一覧画面を消すには
[リターン]を押す
- 予約待機状態を解除/設定するには
[⊙] (タイマー切/入) を押す
押すたびに
“⊙” が消灯 (解除) ↔ “⊙” が点灯 (設定)

お知らせ

電源「切」時でも[予約/確認]を押すと予約の確認ができます。

予約録画中の番組は、録画モードが「FR」以外なら予約終了時刻の変更ができます。

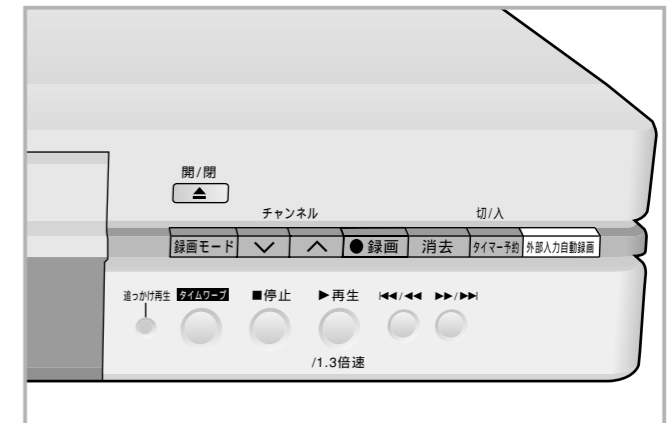
予約は数字ボタン(0、1~9)でも選ぶことができます。実行できなかった予約は灰色で表示され、翌々日の午前4時には自動的に消去されます。

予約が重複している場合、開始時刻の早い予約が先に実行されます。実行後、次の予約で重複していない部分がある場合、別の番組として録画されます。

CS放送などに連動して録画する (外部入力自動録画)

CSチューナーなど(予約待機の設定できる機器のみ)の放送開始に連動して、録画を始めることができます。

- 準備** CSチューナーなどを本機後面の外部入力1(L1)に接続する。
接続した機器を予約待機にする。



本体のみ

停止中



本体表示窓に“EXT Link”と“⊙”が表示された後、電源が切れ、外部入力自動録画の待機状態になります。

外部入力自動録画の待機状態を解除するには
[外部入力自動録画]を押す
本体表示窓の“EXT Link”と“⊙”が消えます。

外部入力自動録画を停止するには
[外部入力自動録画]を押す

お知らせ

接続した機器からの入力信号を検知して録画を開始するため、番組の始まりが録画されないことがあります。外部入力自動録画の待機状態では、番組などの編集や予約録画はできません。

外部入力2(L2)と外部入力3(L3)では動きません。外部入力自動録画を行ったあとは、待機状態を解除することをおすすめします。(接続した機器の電源を入れたときに不要な録画をされることがあります。)

録画しながら再生する

録画中の番組を先頭から再生する (追っかけ再生)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

録画を続けながら、番組の先頭から再生することができます。



録画中

押す
追っかけ再生ランプが点灯

再生や録画を停止するには

1. [■] (停止) を押す
再生のみ停止します。
(録画中の画面が表示されます。)

約2秒以上たったあとで

2. [■] (停止) を押す
録画が停止します。
予約録画を停止するには、[⊙] (タイマー切/入) を押す

お知らせ

早送り中、音声は出ません。

録画中に別の番組を再生する (同時録画再生)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

録画を続けながら、すでに録画してある別番組を再生することができます。



録画中

1. **押す**
追っかけ再生ランプが点灯
番組リスト (P.38 ページ) が表示されます。

2. **番組を選び、**
 押す

再生や録画を停止するには

1. [■] (停止) を押す
再生のみ停止します。
(録画中の画面が表示されます。)
- 約2秒以上たったあとで
2. [■] (停止) を押す
録画が停止します。
予約録画を停止するには、[⊙] (タイマー切/入) を押す

お知らせ

早送り中、音声は出ません。

録画中に好きな場面を2画面で楽しむ (タイムワープ)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

録画を続けながら、録画中の番組や録画済の番組で見たい場面を時間を指定して、2画面で見ることができます。

録画中

1. **押す**
追っかけ再生ランプが点灯
30秒前に戻って再生を始めます。
再生画面に録画面を重ねて表示し、再生画面の音声を出力します。

2. **飛びこす時間を設定し、**
 押す
[▲▼] を押すたびに1分ずつ (押し続けると10分ずつ) 送り [▲]、戻し [▼] します。
[タイムワープ] を押すと、再生画面のみ表示されます。

再生や録画を停止するには

1. [■] (停止) を押す
再生のみ停止します。
(録画中の画面が表示されます。)

約2秒以上たったあとで

2. [■] (停止) を押す
録画が停止します。
予約録画を停止するには、[⊙] (タイマー切/入) を押す

録画中にテレビ放送を楽しむ

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

録画中の映像に影響はありません。

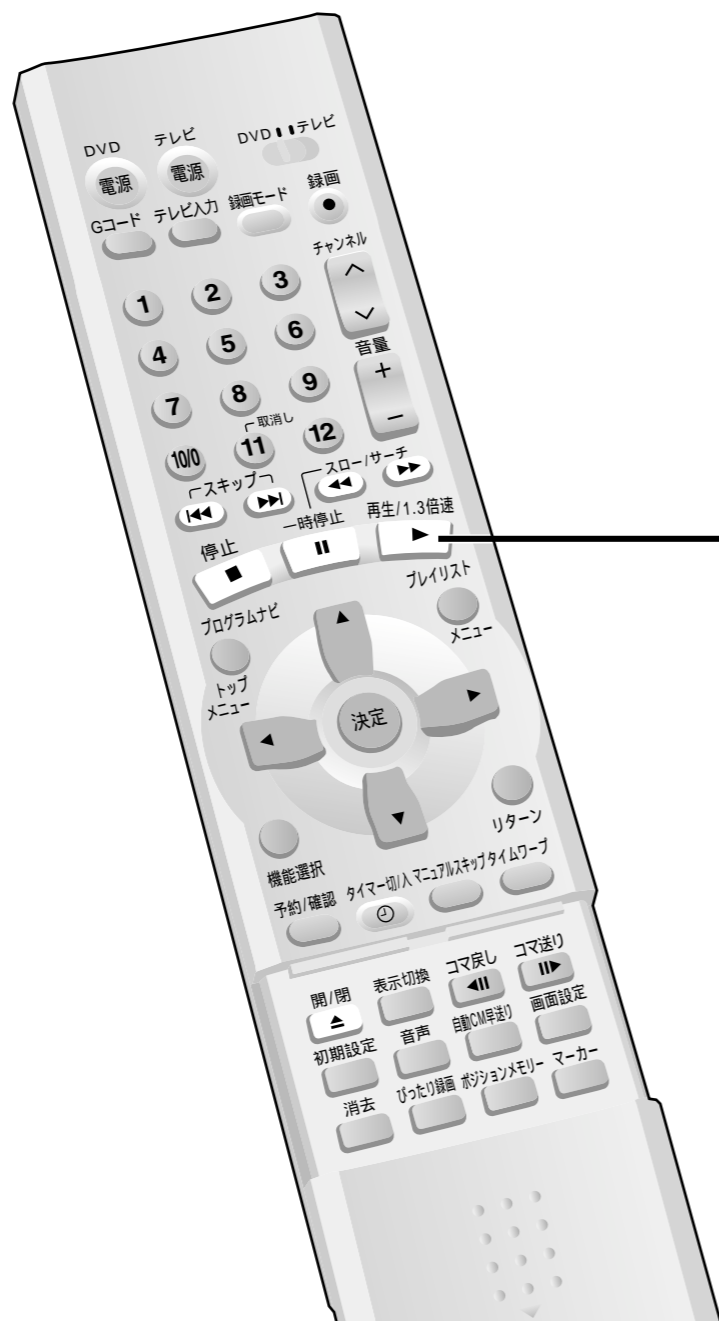
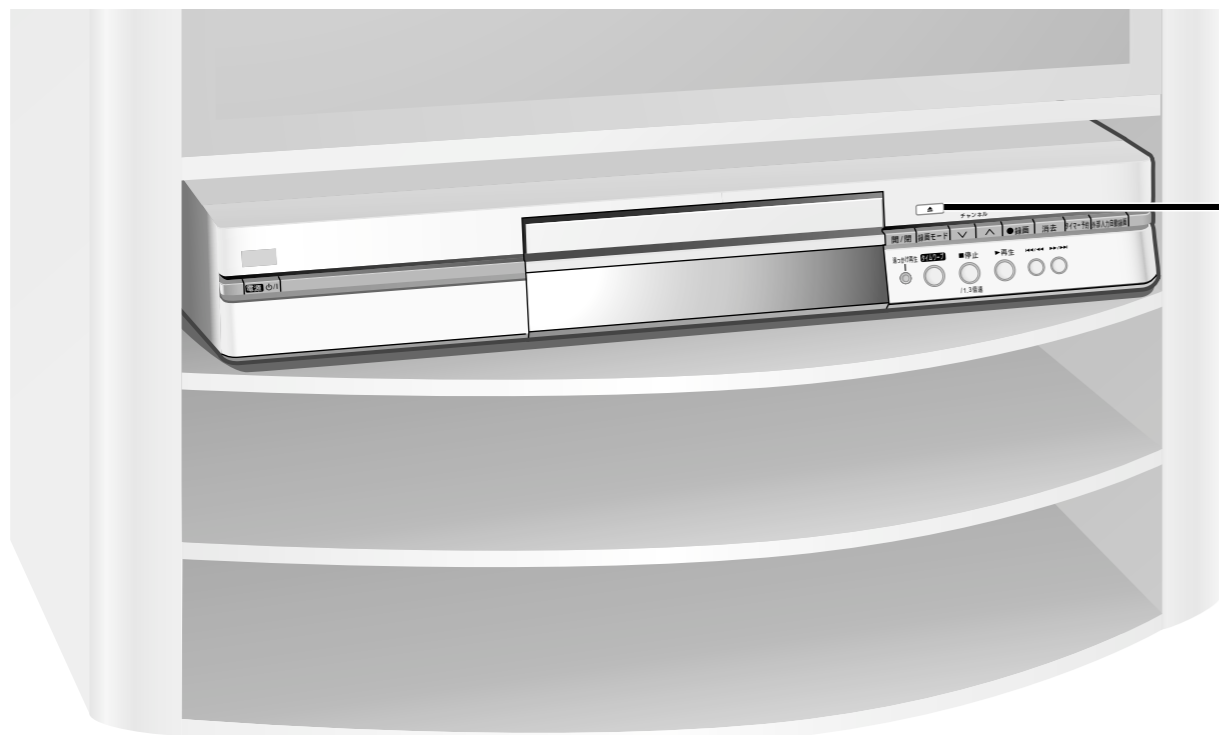
1. **“テレビ” にする**

2. **テレビに向けて
テレビの入力を「テレビ」にする**

3. **チャンネルを選ぶ
数字ボタン (1~12) で選ぶことも
できます。
例) 「5」:**



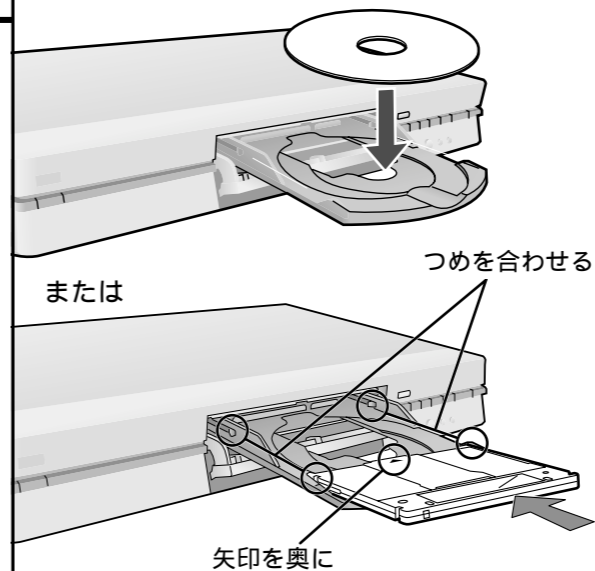
追っかけ再生
録画しながら再生する



録画したDVD-Rを他の機器で再生するには

本機で録画したDVD-Rは、ファイナライズしないと他の機器（DVD-R再生に対応したDVDプレーヤーなど）で再生できません。（P38、53ページ）

1 ディスクを入れる

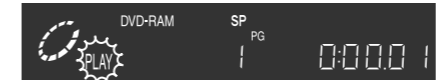


ラベル面（両面ディスクでは、再生したい側のラベル面）を上にして入れてください。両面ディスクは、両面にまたがって再生することはできません。いったんディスクを取り出し、裏返してください。8 cm DVD-RAMの場合、カートリッジからディスクを取り出し、みぞに合わせてディスクを入れてください。カートリッジのプロテクト（P24ページ）を設定している場合、ディスクを入れると自動的に再生が始まります。RAM

2 再生を始める



表示窓（例：DVD-RAM）



点灯
（読み込みには多少時間がかかります）
ディスクの先頭から再生します。
DVD-V CD VCD MP3
最新の番組を再生します。
RAM DVD-R
通常の再生より早い速度で再生できます。（P43ページ「早見再生（1.3倍速）」）RAM
メニュー画面が表示されることがあります。（P39ページ）DVD-V VCD
メニュー画面を使うとディスクの全体図を見ながら再生できます。（P39ページ）
MP3

一時停止する
一時停止
押す

もう一度押すと再生を再開します。

停止する
停止
押す

止めた位置が記憶されます。
止めた位置は、数回[■]（停止）を押すと“PLAY”の点滅が消え、消去されます。
止めた位置は電源を切るかトレイを開けると、消去されます。

止めた位置から再生するには
“PLAY”点滅中、[▶]（再生）押す

お知らせ

[■]（停止）を押すと右のような画面が表示されることがあります。このとき、もう一度[■]（停止）を押すと、本機で受信した映像を見ることができます。



早送りや早戻しする

再生中

スロー/サーチ 押す（本体では約1秒以上押し続ける）

押すたびに速くなります。（5段階）
[▶]（再生）を押すと、通常の再生に戻ります。
CD・MP3以外では早送り1速時のみ音声が入ります。音声は消すこともできます。（「早送り時の音声と1.3倍速再生」P59ページ）

番組などを飛びこす（スキップ）

再生中または一時停止中

スキップ 押す

押した回数だけ番組、場面や曲を飛びこします。

お知らせ

マーカー（P41ページ）が記録されている場合はマーカー位置へ飛びこします。RAM DVD-R

再生する (つづき)

番組を一覧から再生する (プログラムナビ再生)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

録画した番組のリスト(プログラムナビ)から、番組を選んで再生することができます。

再生中、停止中

1 プログラムナビ 押す
リスト背景では、現在選択中の番組を再生します。

2 番組を選び、決定 押す

リストが消え、番組を続けて再生します。数字ボタン(0、1~9)で選ぶこともできます。
例)「5」:[0] [5]
「15」:[1] [5]

- 再生をやめるには [■] (停止) を押す
- 番組リストを消すには [リターン] を押す
- 番組リストの絵表示について
 - 🔒 : プロテクトを設定 X : 再生できない番組
 - 🚫 : 録画禁止信号が含まれるため録画できなかった番組 (BSデジタル放送など)
 - : 録画中

録画したDVD-Rを他の機器で再生する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

本機で録画したDVD-Rをファイナライズする(☞P53ページ)と、DVD-R再生に対応した機器で再生ができます。

本機でファイナライズされたDVD-Rは、当社のDVD-R対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。ご使用いただくDVDプレーヤー、DVD-Rディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。この場合、DVD-Rディスクは本機でお楽しみください。

ファイナライズしたDVD-Rの再生互換プレーヤーについて
当社ホームページ：
<http://panasonic.jp/dvd/index.html>

メニュー画面で再生する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

ほとんどのDVDビデオやビデオCDでは、画面をみながらそのディスクの内容を選ぶメニュー画面があります。メニュー画面が自動的に表示されるディスクもありますが、MP3では自動的に表示されません。

メニュー画面が表示されたら

DVD-V

項目を選び 押す

決定 押す

VCD

“DVD”にし、決定 押す
例)「5」:[0] [5]
「15」:[1] [5]

数字ボタンでもメニュー内容を選ぶものもあります。 **DVD-V**

メニュー画面で再生するには MP3

1 または トップメニュー 押す

2 トラックを選び 決定 押す

数字ボタンでもトラックを選べます。

DVD-V

“DVD”にし、決定 押す
例)「5」:[0] [0] [5]
「15」:[0] [1] [5]

メニュー画面を消すには [トップメニュー] や [メニュー] **DVD-V MP3** または [リターン] **VCD** を押す。

前後のページを表示するには **MP3** [▲▼◀▶]で“前頁”、“次頁”を選んで[決定]を押す1つのグループのトラックをすべて表示してから、次のグループを表示します。

お願い
メニュー画面の表示中は、ディスクが回っています。本機のモーターの保護やテレビ画面への焼き付き防止のため、再生しないときは[■](停止)を押して停止させてください。

MP3ではグループやトラックを選ぶ画面を表示できます。パソコン等でフォルダやファイルに付けた名前(S-JIS第1水準)がそれぞれグループ名、トラック名として表示されます。

ディスクの全体図(ツリー画面)を見てグループを選ぶ MP3

メニュー画面を表示中 押す

G: グループ
T: グループ内のトラック数
トータル: グループ全体のトラック数

選んだグループ

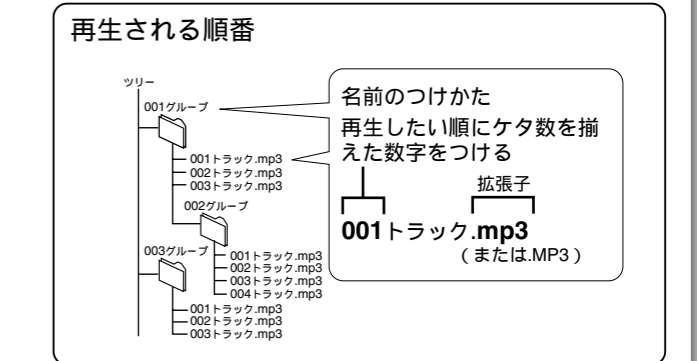
選んだグループ / 総グループ数

グループを選び、決定 押す

選ばないグループ (MP3ファイルを含まない)

選ばれたグループのメニュー画面が表示されます。
メニュー画面に戻るには [リターン] を押す

お知らせ
静止画やセッションが多く記録されたディスクではディスクの読み込みや、再生が始まるまでに時間がかかることがあります。セッション数は少なくすることをおすすめします。メニュー画面での表示の順番は、パソコンで表示される順番と違うことがあります。ディスクの作りかたによっては、順番通りに再生できないことがあります。



見る 再生する(つづき) / メニュー画面で再生する

指定した位置から再

生する

次回再生する位置を記憶する (ポジションメモリー機能)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

電源を切っても位置を記憶できるため、次の日に同じ場所から続きを見たい場合などに使います。再生中、



位置を記憶します。

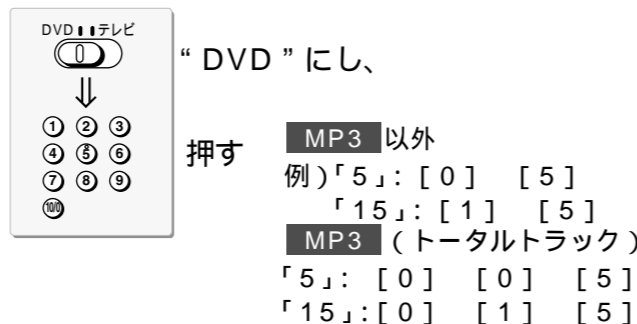
記憶した位置から再生するには電源を切った後、[▶] (再生) を押す [ポジションメモリー] を押した位置から再生が始まり、記憶された位置は、この時点で消去されます。

ポジションメモリーについて RAM
ディスクプロテクト (☑52ページ) やカートリッジのプロテクト (☑24ページ) を設定している場合、位置を記憶できません。記憶後、プロテクトを設定した場合は、ディスクを取り出しても消去されません。プロテクトを解除した後一度再生すると消去されます。

曲などの番号を指定して再生する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

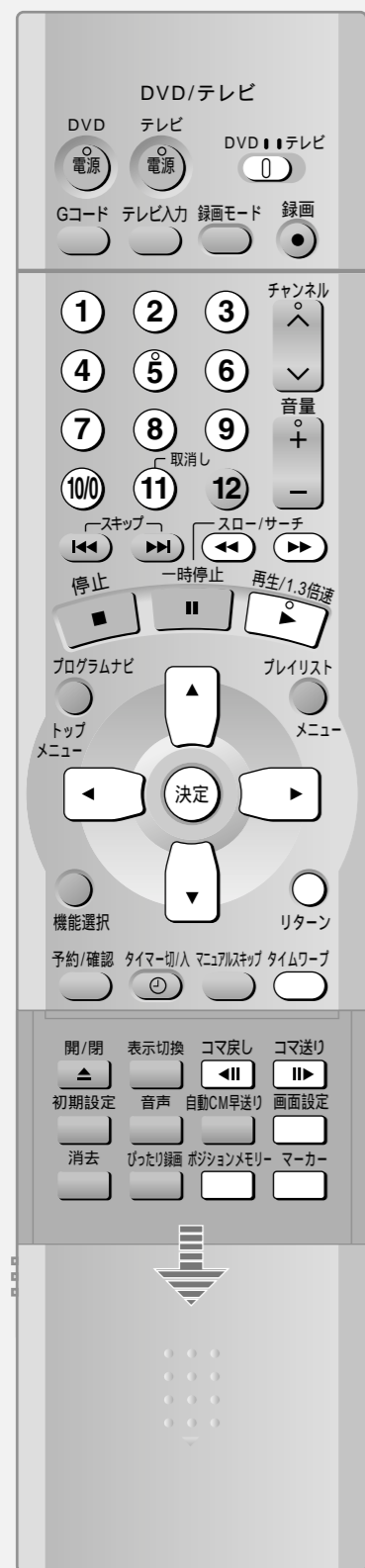
再生中



指定した番組、場面や曲から再生が始まります。

お知らせ

停止中 (テレビ画面に右のマークが出ているとき) でのみ動くディスクもあります。



お好みの時間だけ飛ばして再生する (タイムワープ)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

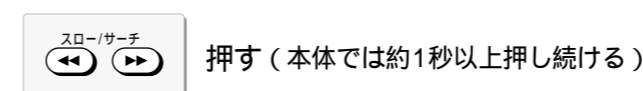
再生中



映像をスローで再生する (スロー再生)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

一時停止中



押すたびに速くなります。(5段階)
[▶] (再生 / 1.3倍速) を押すと、通常の再生に戻ります。
[◀◀] は動きません。 VCD

映像を1コマずつ再生する (コマ送り / コマ戻し)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

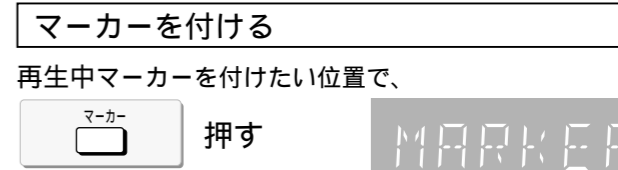
一時停止中



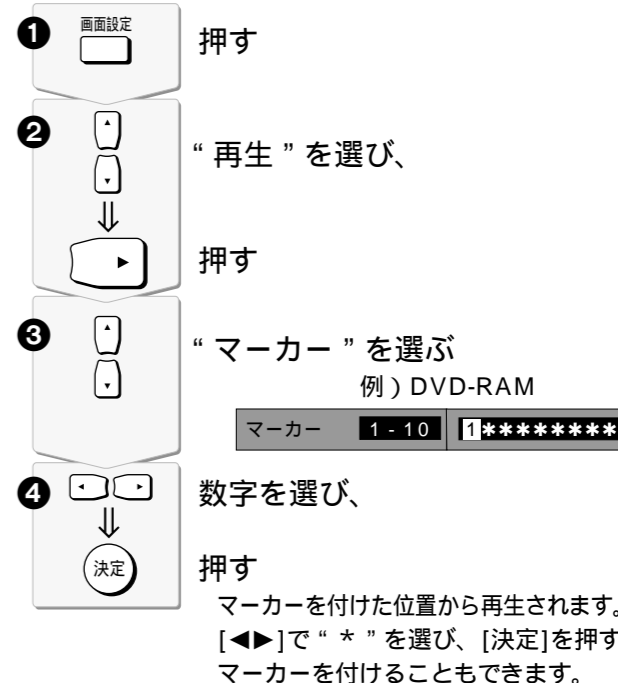
押すたびに次の画面が表示されます。
[▶] (再生 / 1.3倍速) を押すと、通常の再生に戻ります。
[◀◀] でもコマ戻し / コマ送りができます。
[◀◀] [◀] は動きません。 VCD

お好みの場面に目印をつけて再生する (マーカー)

RAM DVD-R (最大999カ所)
DVD-V CD VCD MP3 (最大5カ所)



マーカーを付けたところから再生する



RAM DVD-R (11カ所以上マーカーがある場合のみ)
1. [◀▶] で、「1-10」を選び、
[▲▼] で「11-20」を選ぶ
2. [▶] (カーソルボタン) を押す

マーカーを取り消すには手順④で、[◀▶] で数字を選び、[取消] を押す
画面を消すには [リターン] を押す

お知らせ

下記の場合は、マーカーは設定できません。
- 表示窓に経過時間が表示されないとき
- プレイリスト再生中 (☑47ページ) RAM
- ディスクプロテクト (☑52ページ) やカートリッジのプロテクト (☑24ページ) が設定されている場合 RAM
ディスクを取り出すと、マーカーは消去されます。
DVD-V CD VCD MP3
マーカー番号はディスクの時間経過順に並べ替えられます。付けたときと呼び出したときの番号が異なることがあります。 RAM DVD-R
放送がモノラル / 二重からステレオに切り変わったときも自動的にマーカーが記録されます。 RAM

見る
指定した位置から再生する

番組などを消去する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

番組やプレイリスト、プレイリストのシーンを再生中に消すことができます。

リモコン

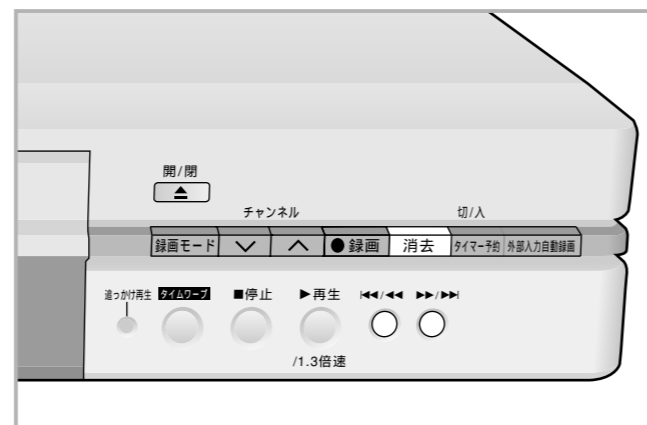
再生中

① 押す

例) 番組を消去する (DVD-RAM)

② “消去” を選び、
 押す

本体



再生中

① 押す

例) 番組を消去する (DVD-RAM)

② “消去” を選び、
 押す

お知らせ

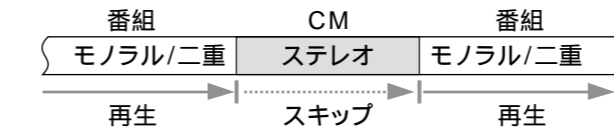
録画しながら再生している場合には動きません。 RAM
ディスク残量は増えません。 DVD-R

いろいろな方法で再生する

CMを自動で飛ばして再生する (自動CM早送り)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

録画された番組が「モノラル放送」または「二重放送(2カ国語放送など)」で、CMが「ステレオ放送」のときに、働きます。



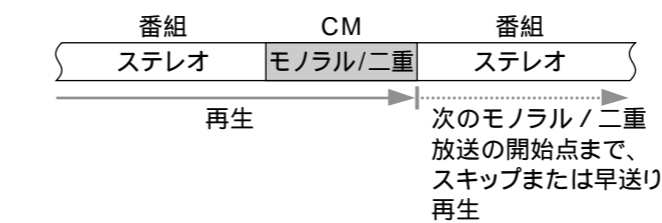
押して、

「自動CM早送り 入」を表示する
押すたびに、
自動CM早送り 切 ←→ 自動CM早送り 入

お知らせ

電源を切ると自動CM早送りは解除されます。
CM中に押したときは、そのCMの間は正しく動きません。
番組やCMの前後が少し切れることがあります。
CMが5分以上ある場合、スキップは早送り再生(10倍速)になります。

次のような場合は、正しく動きません。
- 本機で録画していないディスク
- 外部入力から録画した番組
- 番組とCMが以下のように構成されているディスク



約30秒飛ばして再生する (マニュアルスキップ)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

自動CM早送りが働かないときなどに使うと便利です。

再生中

押す

押すたびに、約30秒飛ばして再生します。

少し早い速度で再生する [早見再生(1.3倍速)]

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

番組などの音声を途切れさせずに、通常の再生よりも速い速度で再生できます。
(ドルビーデジタルの音声にのみ働きます。)

再生中

約1秒押す

通常の速さに戻すには
[▶](再生/1.3倍速)を押す

お知らせ

早見再生時には、
- 光デジタル出力からPCMが出力されます。
- 自動CM早送りは動きません。
ドルビーデジタル以外の音声に切り換わったり、早送りなどの操作を行うと、早見再生は解除されます。
「早送り時の音声と1.3倍速再生」(P59ページ)を「入」にしないと動きません。

音声の種類を切り換える

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

本機で受信中または再生中の音声は、ステレオ放送のときは「ステレオ」音声、二重放送のときは「主音声」が自動的に選ばれます。(2カ国語オート再生)
DVD-Rがディスクトレイにある場合は、音声を切り換えられません。

押す

押すたびに、

ステレオLR ← 主+副 ←
↓
ステレオL ← または 主
↓
ステレオR ← 副

お知らせ

電源を切ると「ステレオLR」、または「主+副」に戻ります。
録画中に音声を切り換えても、録画中の音声には影響しません。
ディスクに収録されている音声は切り換わります。 DVD-V
音響機器と光デジタルケーブルのみで接続した場合、「Dolby Digital」が「Bitstream」になっていると二重音声などを切り換えできません。以下のどちらかの方法で切り換えられるようになります。
- 「Dolby Digital」を「PCM」にする(P59ページ)
- 音声コード(別売)も音響機器に接続(P17ページ「アンプの音声入力に接続する」)し、音響機器側で入力を切り換える。

見る
番組などを消去する / いろいろな方法で再生する / 音声の種類を切り換える

タイトルを入力する

ディスクのタイトルを入力する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

- 停止中
- 1 機能選択 押す
 - 2 を選び、決定 押す
 - 3 ディスクタイトル入力 を選び、決定 押す
☞ 45ページ「文字を入力する」

番組のタイトルを入力する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

- 再生中または停止中
- 1 プログラムナビ 押す
 - 2 番組を選ぶ
 - 3 決定 押す
 - 4 タイトル入力 を選び、決定 押す
☞ 45ページ「文字を入力する」

お知らせ

予約録画時 (☞ 30ページ) にもタイトルを入力できます。

プレイリストのタイトルを入力する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

- 停止中
- 1 プレイリスト 押す
 - 2 リストを選ぶ
 - 3 決定 押す
 - 4 タイトル入力 を選び、決定 押す
☞ 45ページ「文字を入力する」

文字を入力する

DVD-RAMの入力文字数

タイトルの種類	漢字、ひらがな、全角カナ、全角記号	半角英数
ディスク	32	64
番組	32	64
プレイリスト	32	64

DVD-Rの入力文字数

タイトルの種類	漢字、ひらがな、全角カナ、全角記号	半角英数
ディスク	20	40
番組	22	44

- 1 押す
“ひらがな”、“全角カナ”、“半角英数”または“全角記号”を選び、決定 押す
- 2 文字を選び、 タイトル表示欄
 文字変換表示欄
決定 押す
タイトル表示欄または文字変換表示欄に表示されます。
手順①②を繰り返すと、複数の文字を入力できます。
- 3 終了(■) を選び、決定 押す
それぞれの画面に戻ります。

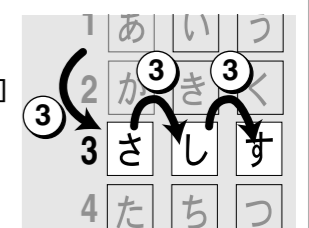
ひらがなを入力するには
手順②で文字変換表示欄に文字が表示されたあと、
[▲▼◀▶]で“確定(▶▶)”を選び、
[決定]を押す
タイトル表示欄にひらがなが表示されます。

ひらがなを漢字に変換するには
手順②で文字変換表示欄に文字が表示されたあと、
1. [▲▼◀▶]で“変換(▶)”を選び、
[決定]を押す
変換候補選択画面が表示されます。

2. [▲▼]で文字を選び、
[決定]を押す
タイトル表示欄に文字が表示されます。
“前頁”または“次頁”を選び、[決定]を押すと、
前または次の文字候補選択画面が表示されます。

カーソルボタン以外で文字を入力するには
数字ボタン(0~10、12)でも文字を入力できます。
例：ひらがな「す」を選ぶ場合

1. [3]を押す
「さ」行に移動します。
2. [3]を2回押し、[決定]を押す
「す」が文字変換表示欄
に表示されます。



さらに、下記のボタンでは画面の表示を選ばなくても、直接機能が働きます。
[▶](再生/1.3倍速)を押す：変換
[▶▶]を押す：確定
[■]を押す：消去
[■]を押す：終了

文字を消去する

1. (タイトル表示欄の文字を消去する場合のみ)
[▲▼◀▶]で文字を選ぶ
2. [▲▼◀▶]で“消去(■)”を選び、[決定]を押す
文字変換表示欄では末尾の文字が消去されます。
タイトル表示欄では選んだ文字が消去されます。

お知らせ

ディスクのタイトルは「機能選択」(☞ 56ページ)などに表示されます。
入力したすべての文字が表示されない画面もあります。



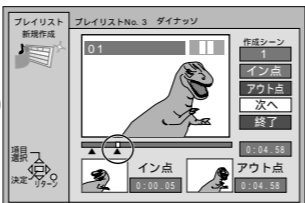


プレイリストを作る

録画した番組の中から好みのシーンを集めたリスト(プレイリスト)を作ることができます。作成したシーンがもとの番組と別に記録されるわけではありませんので、ディスク容量はほとんど使いません。

停止中

- 1 プレイリスト 押す
- 2 “No”の “- -” を選び、 押す
- 3 決定 シーンの開 始点 (イン点)で 押す
- 4 決定 シーンの 終了点 (アウト点) で 押す
- 5 終了 を選び、 押す



リスト画面を消すには
[プレイリスト]を押す
途中で終了するには
[リターン]を押す

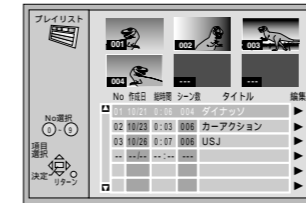
お願い

ディスクプロテクト(☞52ページ)やカートリッジのプロテクト(☞24ページ)を設定しているとプレイリストの作成ができません。解除してください。

プレイリストを再生する

停止中

- 1 プレイリスト 押す
 - 2 プレイリストを選び、 決定 押す
- 再生が始まります。
数字ボタン(0、1~9)で選ぶこともできます。
例)「05」:[0] [5]
「15」:[1] [5]

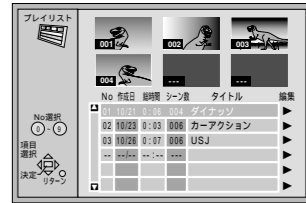


- 再生を停止するには
[■] (停止)を押す
プレイリスト一覧が表示されます。
- リスト画面を消すには
[リターン]を押す

シーンごとに再生する

停止中

- 1 プレイリスト 押す
 - 2 再生したい シーンを含 むプレイリ ストを選び、 押す
 - 3 シーン再生 を選び、 押す
 - 4 シーンを選び、 決定 押す
- 再生が始まります。
[▲▼◀▶]で“◀前頁”または “次頁▶”を選び、[決定]を押すと前 または次のページを表示します。
数字ボタン(0、1~9)でページを 選ぶこともできます。
例)「5」:[0] [0] [5]
「15」:[0] [1] [5]



シーン再生 を選び、

総時間
作成日
シーン数
プレイリスト番号
タイトル



ページNo. / 総ページNo.

- 再生を停止するには
[■] (停止)を押す
シーン一覧が表示されます。
- シーン一覧を消すには
[リターン]を押す

作る お気に入りの場面集(プレイリスト)を作る

まずプレイリストを選んでください

停止中

- 1 プレイリスト **押す**
- 2 リストを選ぶ
「- -」を選び、[決定]を押すとプレイリストを作ることができます。(P46ページ)
- 3 **押す**
[▲▼]で **内容確認** を選び、[決定]を押すと、プレイリストの作成日などが表示されます。
[▲▼]で **タイトル入力** を選び、[決定]を押すと、プレイリストのタイトルを入力できます。(P44ページ)

リスト画面やシーン一覧を消すには
[プレイリスト]を押す
途中で終了するには
[リターン]を押す

お願い
ディスクプロテクト (P52ページ) やカートリッジのプロテクト (P24ページ) を設定していると編集できません。解除してください。



プレイリストを編集する

プレイリストを複製する

- 4 **複製** を選び、**決定** を押す
- 5 **複製** を選び、**決定** を押す
最も新しいプレイリストとして複製されます。

プレイリストを消去する

消去したプレイリストは、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

- 4 **消去** を選び、**決定** を押す
- 5 **消去** を選び、**決定** を押す
プレイリストから消去されます。

する

シーンを編集する

- 4 **シーン編集** を選び、**決定** を押す
- 5 **追加** **移動** **再編集** **消去** を選び、**決定** を押す

編集画面では、早送りやスロー再生など、通常の再生時と同様の操作ができます。
[◀◀][▶▶]を押すと、別の番組を選ぶことができます。
イン点はアウト点より後ろには設定できません。

数字ボタン(0、1~9)でページを選ぶこともできます。
例)「5」:[0] [0] [5]
「15」:[0] [1] [5]

追加するには

- 6 追加する場所を選び、**決定** を押す
- 7 シーンの開始点(イン点)で**決定** を押す
- 8 シーンの終了点(アウト点)で**決定** を押す
[▲▼]で **次へ** を選んで[決定]を押すと続けてシーンを追加できます。(P手順⑦)
- 9 **終了** を選び、**決定** を押す
選んだシーンの前に新しいシーンを追加します。

再編集するには

- 6 シーンを選び、**決定** を押す
- 7 シーンの開始点(イン点)で**決定** を押す
- 8 シーンの終了点(アウト点)で**決定** を押す
[▲▼]で **前へ** または **次へ** を選んで[決定]を押すと前または次のシーンを再編集できます。(P手順⑥)
- 9 **終了** を選び、**決定** を押す
再編集したシーンが新しく上書きされます。

移動するには

- 6 移動するシーンを選び、**決定** を押す
- 7 移動先のシーンを選び、**決定** を押す
移動先のシーンの前に選んだシーンを移動します。

消去するには

- 6 シーンを選び、**決定** を押す
- 7 **はい** を選び、**決定** を押す
選んだシーンが消去されます。シーンをすべて消去すると、そのプレイリスト自身も消去されます。

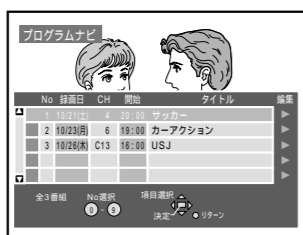
作る
プレイリストを編集する

まず番組を選んでください

再生中または停止中

例) DVD-RAM

- 1 プログラムナビ 押す
- 2 番組を選ぶ
- 3 押す



数字ボタン(0, 1~9)で番組を選ぶこともできます。(P.38ページ)

押す [▲▼]で 内容確認 を選び、
[決定]を押すと、番組の録画日などが表示されます。
[▲▼]で タイトル入力を選び、
[決定]を押すと、番組のタイトルが入力できます。(P.44ページ)

リスト画面を消すには
[プログラムナビ]を押す
途中で終了するには
[リターン]を押す

お願い

ディスクプロテクト (P.52ページ) やカートリッジのプロテクト (P.24ページ) を設定していると整理できません。解除してください。RAM



録画した番組を整理

番組を消去する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

消去する番組から作られたプレイリストも含み、実行すると元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

- 4 プログラム消去 を選び、
決定 押す
- 5 消去 を選び、
決定 押す
番組が消去されます。

お知らせ

ディスク残量は増えません。DVD-R

番組にプロテクトを設定する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

番組を誤って消去しないように設定できます。

- 4 プロテクト を選び、
決定 押す
- 5 プロテクト設定 を選び、
決定 押す
設定した番組に が表示されます。

お知らせ

手順5で“プロテクト解除”を選ぶと番組に設定したプロテクトを解除できます。

する(プログラムナビ)

番組の一部を消去する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

消去する部分から作られたプレイリストのシーンも含み、実行すると元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

- 4 部分消去 を選び、
決定 押す
- 5 消去する部分の開始点(イン点)で
決定 押す
- 6 消去する部分の終了点(アウト点)で
決定 押す
- 7 終了 を選び、
決定 押す
- 8 消去 を選び、
決定 押す
イン点からアウト点の間の番組が消去されます。

部分消去 を選び、

決定 押す

消去する部分の開始点(イン点)で
決定 押す

消去する部分の終了点(アウト点)で
決定 押す

部分消去画面では早送りやスロー再生など、通常の再生時と同様の操作ができます。
[▲▼]で 次へ を選んで[決定]を押し、
[◀]で 消去 を選んで[決定]を押すと別の部分も部分消去できます。

終了 を選び、

決定 押す

消去 を選び、

決定 押す

イン点からアウト点の間の番組が消去されます。

番組を2分割する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

実行すると元に戻すことができません。分割をしてよいか確認してから行ってください。

- 4 プログラム分割 を選び、
決定 押す
- 5 分割する部分で
決定 押す
- 6 終了 を選び、
決定 押す
- 7 分割 を選び、
決定 押す
番組が分割されます。

プログラム分割 を選び、

決定 押す

分割する部分で
決定 押す

分割点を確認するには
[▲▼]で“プレビュー”を選び、[決定]を押す
分割点の前後10秒間を再生します。

分割点を変更するには
[▲▼]で“分割”を選び、変更したい部分で[決定]を押す

終了 を選び、

決定 押す

分割 を選び、

決定 押す

番組が分割されます。

お知らせ

分割した番組には分割前のタイトルや録画禁止の情報が反映されます。
分割後、前半の番組で、分割点周辺の映像や音声の一部欠ける場合があります。

整理する前に行ってください

停止中

1 機能選択 押す

2 決定 押す

ディスク管理 を選び、

途中で終了するには
[リターン]を押す

お願い
ディスクプロテクト(右記)やカートリッジのプロテクト(24ページ)を設定している場合、解除してください。RAM



ディスクを整理する

(ディスク管理)

ディスクにプロテクトを設定する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

ディスクの内容を誤って消去しないように設定できます。

3 決定 押す

ディスクプロテクト を選び、

4 決定 押す

プロテクト設定 を選び、

決定 押す

プロテクト設定すると “**ロック オン**” が表示されます。

お知らせ
手順4で “プロテクト解除” を選ぶと、ディスクに設定したプロテクトを解除できます。

番組とプレイリストをすべて消去する(全番組消去)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

実行すると元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

3 決定 押す

全番組消去 を選び、

4 決定 押す

はい を選び、

5 決定 押す

実行 を選び、

決定 押す

消去が始まります。

お知らせ
パソコンデータは消去されません。
プロテクトを設定した番組があると働きません。

ディスクを初期化する(フォーマット)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

フォーマットされていないディスクを使う前や、ディスクの内容をすべて消去したいときに行います。

実行すると元に戻すことができません。すべて消去してよいか確認してからフォーマットしてください。

3 決定 押す

フォーマット を選び、

4 決定 押す

はい を選び、

5 決定 押す

実行 を選び、

6 決定 押す

フォーマットが始まります。通常、数分で終了します。

“フォーマット中です...” と表示されているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなることがあります。終了すると、メッセージが表示されます。

フォーマット実行中に中止するには
[リターン]を押す
(実行中の時間が2分以上になった場合に中止することができます。ただし、途中でフォーマットを中止したディスクは、再度フォーマットを行わないと使えません。)

お知らせ
フォーマットには、DVD-RAMでは最大約70分かかる場合があります。
フォーマットすると、番組やディスクにプロテクトを設定していても消去されます。

DVDビデオを作る(ファイナライズ)

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

本機で録画したDVD-Rをファイナライズすると、DVD-R対応したDVDプレーヤーで「DVDビデオ」として再生できます。

3 決定 押す

ファイナライズ を選び、

4 決定 押す

はい を選び、

5 決定 押す

実行 を選び、

6 決定 押す

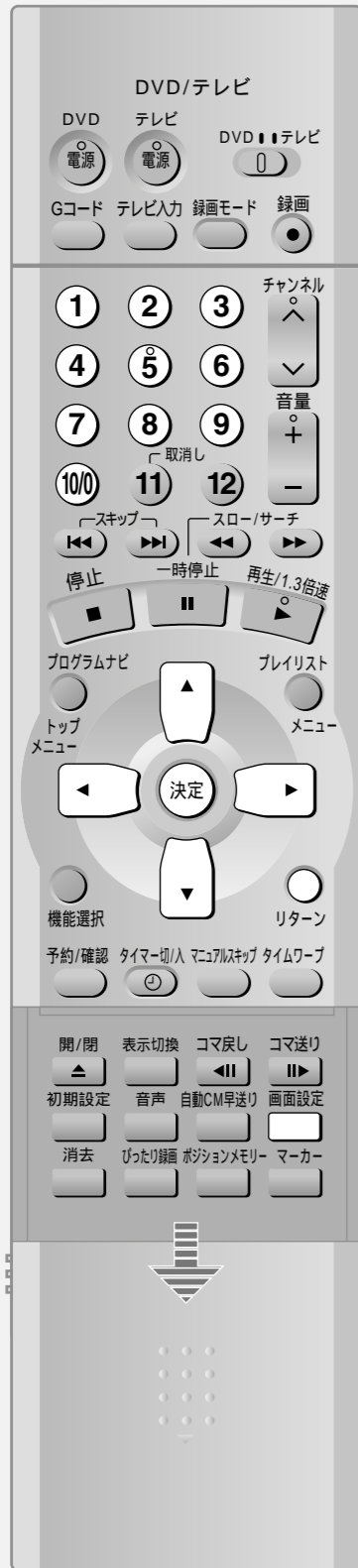
ファイナライズが始まります。

“ファイナライズ中です...” と表示されているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなります。ファイナライズは最大約15分かかります。終了すると、メッセージが表示されます。

お知らせ
ファイナライズを行うとそれまでに録画した映像や音声
がDVDビデオ規格に準拠して記録され、DVDビデオとなります。
本機以外で録画したDVD-Rはファイナライズできません。
ファイナライズ後のDVD-Rは録画や編集できません。
ファイナライズ前に付けたマーカーは消去されます。
5分以上録画した番組は、約5分ごとに「チャプター」として分割されます。
本機でファイナライズされたDVD-Rは、当社のDVD-R対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
ご使用いただくDVDプレーヤー、DVD-Rディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。この場合、DVD-Rディスクは本機でお楽しみください。

録画したDVD-Rの再生互換などのDVD関連情報は
当社ホームページをご覧ください。
<http://panasonic.jp/dvd/index.html>

作る
ディスクを整理する(ディスク管理)



操作方法

- 1** 画面設定 **押す**
例) DVDビデオ
ディスク 音声情報 1日 LPCM 48k 16b
再生 字幕情報 入 日
映像 アングル 1
音声
メニュー 項目 内容
- 2** 画面設定 **押す**
メニューを選び、
再生 字幕情報 入 日
映像 アングル 1
音声
- 3** 画面設定 **押す**
項目を選び
再生 字幕情報 入 日
映像 アングル 1
音声
- 4** 画面設定 **押す**
内容については55ページをご覧ください。
内容を変更する
変更が実行されないときは、[決定]を押してください。
数字ボタン(0、1~9)で変更できるものもあります。

画面を消すには
[リターン]を押す
字幕、音声やアングルについて
ディスクにそれらが複数収録されていない場合は変更できません。(下記は複数収録されている例です。)

音声	字幕	アングル
(3) (3) (3)	(2) (2) (2)	(3) (3) (3)

ディスクのメニュー画面でのみ切り換えができるディスクもあります。

- a 音声属性**
LPCM / Digital / DTS / MPEG : 信号タイプ
ch : チャンネル数
k : サンプリング周波数 (kHz) b : ビット数 (bit)
- b 音声 / 字幕言語**
日 : 日本語 伊 : イタリア語 露 : ロシア語
英 : 英語 西 : スペイン語 韓 : 韓国語
仏 : フランス語 蘭 : オランダ語 * : その他
独 : ドイツ語 中 : 中国語

ディスクメニュー

ディスク	音声情報	1日	LPCM 48k 16b	CDやMP3では項目が表示されません。
再生	字幕情報	入	日	
映像	アングル	1		
音声				

音声情報 **RAM DVD-R DVD-V**
番号を選ぶとその音声を再生します。

音声チャンネル **RAM VCD**

カラオケボーカル **DVD-V**
デュエットディスクの場合、「V1」または「V2」を選ぶとデュエットできます。

字幕情報 **RAM DVD-R DVD-V**
「入」を選ぶと字幕を表示します。

字幕番号 **DVD-V**
字幕「入」表示中に、番号を選ぶとその言語で再生します。

アングル **DVD-V**
番号を選ぶとそのアングルで再生します。

PBC **VCD**
PBC付きビデオCDでメニューの「入」、「切」が確認できます。(内容変更はできません。)

再生メニュー

ディスク	リピート	切
再生	マーカー	*****
映像		
音声		

リピート再生
指定した内容を繰り返し再生します。

RAM DVD-R
PG : 番組 PL : プレイリスト (DVD-RAM)
All : ディスク全体

DVD-V
Chapter : チャプター Title : タイトル全体

CD VCD
Track : トラック All : ディスク全体

MP3
Group : グループ全体 Track : トラック

PBC付 **VCD**
停止中(テレビ画面に右のマークが出ているとき)に数字ボタン(0、1~9)でトラックを選んでから上記操作を行ってください。
経過時間の表示されないディスクでは動きません。

マーカー
41ページ

映像メニュー

ディスク	画質選択	ノーマル	CDやMP3では項目が表示されません。
再生	MPEG-DNR	入	
映像			
音声			

画質選択(再生時のみ働きます。)
ノーマル : 標準
ソフト : ざらつきの少ない柔らかな画質
ファイン : 輪郭の強調されたくっきりした画質
シネマ : 映画鑑賞向け

MPEG-DNR設定
「入」を選ぶとMPEG特有のノイズを減少させます。

プログレッシブ¹
入 : プログレッシブ映像を出力するとき
切 : プログレッシブ映像を出力しないとき(プログレッシブ映像の横縦比を正しく表示できない場合など)

変換モード^{1 2}
プログレッシブ出力変換方式を素材(463ページ)に合わせて選ぶ。
Auto1 (標準) : フィルム素材に適した変換
Auto2 : Auto1に加え、30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像にも対応
Video : ビデオ素材に適した変換

1「接続するTV」で「4:3 [プログレッシブ(525P)対応]」または「16:9 [プログレッシブ(525P)対応]」を選んだ場合のみ設定できます。(422ページ)
2「プログレッシブ」で「入」を選んだ場合のみ設定できます。

音声メニュー

ディスク	サラウンド	切	CD、ビデオCDやMP3では項目が表示されません。
再生	D.エンハンサー	切	
映像			
音声			

サラウンド(アドバンスド・サラウンド)
RAM DVD-R DVD-V
(ドルビーデジタルで2ch以上のディスク)
フロントスピーカー(L/R)だけでサラウンド効果を楽しむことができます。
サラウンド信号があるディスクの場合、さらにスピーカーの存在しない横方向からもサラウンド信号が出ているように聞こえます。
標準 ←→ 強 ←→ 切
↑ ↓
音声ひびく場合、サラウンドを「切」にしてください。(接続した機器のサラウンド機能も確認してください。)
本機のチューナーで録音した二重音声には動きません。

D.エンハンサー **DVD-V**
(ドルビーデジタルでセンターチャンネルを含むディスク)
「入」を選ぶと爆発音など大きな効果音が収録されたソフトのセリフ部を聞き取りやすくします。

便利な機能

画面を見ながら操作する(画面設定)

画面に機能を表示する

絵表示で機能を選ぶ (機能選択)

ディスクの種類に応じて、使える機能を絵表示から選ぶことができます。

停止中

① 機能選択 押す

例) DVD-RAM

② 絵表示を選ぶ

③ 決定 押す
項目が決定され、画面が消えます。さらに選択する必要がある場合は、次の画面が表示されます。

■ 機能選択画面を消すには
[機能選択]または[リターン]を押す。

お知らせ
機能の詳細はそれぞれのページをご覧ください。

絵表示	詳細	ページ
ディスク管理	「ディスクを整理する」	52
タイマー予約	「予約の確認や変更、取り消しをする」	32
初期設定	「初期設定を変える」	57
プログラムナビ	「プログラムナビ再生」	38
	「録画した番組を整理する」	50
続き再生		37
再生	「再生する」	37
頭から再生		37
プレイリスト 新規作成	「プレイリストを作る」	46
プレイリスト	「プレイリストを再生する」	47
	「プレイリストを編集する」	48
ぴったり録画	「ぴったり録画」	29
トップメニュー メニュー	「メニュー画面で再生する」	39

「頭から再生」では、ディスク先頭の番組やタイトル、トラックから再生します。
「プロテクトを設定している」など条件によって選べない項目は灰色で表示されます。

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3

本機の状態を表示する (情報表示)

本機を操作したとき、テレビ画面で操作内容や本機の状態などを確認できます。

表示切換 押す
押すたびに切り換わります。

例) DVD-RAM

6/8 10:15 残量 2:34 FR
PG2 1:12.12 FR
PG1 0:00.04 SP

ビットレート 0 5 10
録画 1.2Mbps (EP)
再生 1.2Mbps (EP)

(画面表示なし)

情報表示の例

DVD-RAM — ディスクの種類
録画 ● — 動作状態や入力チャンネル
再生 ► — 録画 ● : 録画中
ステレオLR — 録画 II : 録画一時停止
再生 ► : 再生中 II : 一時停止
◀◀ : 早戻し ▶▶ : 早送り
◀ : 逆スロー再生 ▶ : スロー再生
音声の種類

日付と現在時刻 録画モードと現在の録画モード

6/8 10:15 残量 2:34 FR
PG2 1:12.12 FR
PG1 0:00.04 SP

再生経過時間 番組の再生位置
録画経過時間

録画時の映像 ビットレート (一時停止時は I/P/B (P.63ページ) を表示)

再生時の映像 ビットレート ビットレート表示 Mbps (再生中、録画中) または kbit (一時停止時) で表示

お知らせ
ビットレート表示やディスク残量の数字はめやすです。

初期設定を変える

操作方法

初期設定一覧 (P.58ページ) をご覧になり、必要であれば、設定を変更してください。設定内容は、電源を切っても保持されます。

停止中

① 初期設定 押す

② メニューを選び 押す

③ 設定項目を選び、決定 押す

④ 設定内容を選び、決定 押す
操作方法が異なる場合もあります。その場合、画面の指示に従ってください。

■ ひとつ前の画面に戻るには [リターン]を押す
■ 設定を終了するには [初期設定]を押す

便利な機能

画面に機能を表示する / 初期設定を変える

初期設定一覧

設定項目	設定内容
チャンネル	市外局番チャンネル設定 (P.18ページ) マニュアルチャンネル設定 (P.19ページ)
設置	自動電源〔切〕 節電のため、操作しないときに電源を自動的に切る時間を設定します。
	リモコンモード (P.61ページ)
	ワイドモード テレビのS映像入力に合わせて設定します。
	時刻合わせ (P.60ページ)
	設定の初期化 初期設定 (下記の項目以外) をお買い上げ時の設定に戻します。 (チャンネルの設定、BSアンテナ、時刻、視聴制限)
音声言語	音声言語 DVDビデオ再生時の音声を選べます。
	字幕言語 DVDビデオ再生時の言語 (字幕) が選べます。
	メニュー言語 メニューなど、テレビ画面に表示される言語を選べます。
ディスク	視聴制限 お子さまなどに見せたくないDVDビデオの視聴を制限できます。暗証番号を入力しない限り設定の変更や再生はできません。 ■ 暗証番号を入力するには 暗証番号入力の画面が表示されたら 1. 数字ボタン (0、1~9) で暗証番号 (4ケタ) を入力する ● [◀] を押しと取り消せます。 ● 暗証番号は忘れないでください。 2. [決定] を押し 3. [決定] を押し 暗証番号が確定し、ロックがかかります。
	3次元Y/C
映像	ハイブリッドVBR DVD-RAMに録画する映像のなめらかさを設定できます。
	スチルモード 一時停止をした場合の画像の表示方法が選べます。
	3次元Y/C


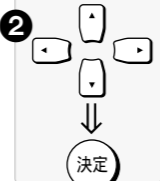
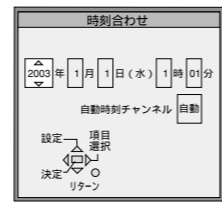
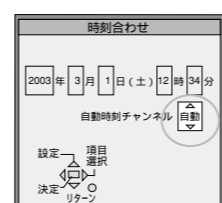
設定項目	設定内容
音声	早送り時の音声と1.3倍速再生
	二重放送音声記録 本機で受信した二重放送の音声をDVD-Rに記録する場合に、主音声または副音声を選びます
	音声のダイナミックレンジ圧縮 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。
	デジタル出力
	PCM ダウンサンプリング変換 サンプリング周波数 96 kHzで収録された音声を48 kHz/16 bitに変換する (入) かしない (切) かを選べます。
画面設定	ブルーバック 「切」を選ぶとチャンネル受信の信号が弱いときに画面背景を表示しないように設定できます。
	FLディマー 表示窓の明るさを調節します。「オート」に設定すると、全消灯時には消費電力が約0.3 Wになり、節電になります。
接続	接続するTV (P.22ページ)
	TVアスペクト (4:3) 設定 16:9の映像での4:3テレビへの映り方を選べます。

言語番号	言語番号	言語番号	言語番号
アイスランド : 7383	オーストラリア : 7982	シンド : 8368	トルクメン : 8475
アイマラ : 6588	オランダ : 7876	シンハラ : 8373	トルコ : 8482
アイルランド : 7165	カザフ : 7575	ジャワ : 7487	トンガ : 8479
アゼルバイジャン : 6590	カシミール : 7583	スウェーデン : 8386	ドイツ : 6869
アッサム : 6583	カタロニア : 6765	スロバキア : 8375	ナウル : 7865
アフガル : 6565	ガリチア : 7176	スロベニア : 8376	日本語 : 7465
アフリカーンス : 6570	韓国 (朝鮮) 語 : 7579	スワヒリ : 8387	ネパール : 7869
アブハジア : 6566	カンナダ : 7578	スダ : 8385	ノルウェー : 7879
アムハラ : 6577	カンボジア : 7577	スペイン : 6983	ハウサ : 7265
アラビア : 6582	キルギス : 7589	ズルム : 9085	ハンガリー : 7285
アルバニア : 8381	ギリシャ : 6976	セルビア : 8382	バシキール : 6665
アルメニア : 7289	クルド : 7585	セルボクロアチア : 8372	バスク : 6985
イタリア : 7384	クロアチア : 7282	ソマリ : 8379	バシュト : 8083
イディッシュ : 7473	グアラニー : 7178	タイ : 8472	パンジャブ : 8065
インターリングア : 7365	グジャラト : 7185	タタール : 8484	ヒンディー : 7273
インドネシア : 7378	グリーンランド : 7576	タミル : 8465	ビハール : 6672
ウェールズ : 6789	グルジア : 7565	タガログ : 8476	ビルマ : 7789
ウエロフ : 8779	ケチュア : 8185	タジク : 8471	フィジー : 7074
ヴォラビュック : 8679	ゲール : 7168	チェコ : 6783	フィンランド : 7073
ウクライナ : 8575	(スコットランド) : 7168	中国語 : 9072	フェロー : 7079
ウズベク : 8590	コーサ : 8872	チェット : 6679	フランス : 7082
ウルドゥー : 8582	コルシカ : 6779	ティグリニア : 8473	フリジア : 7089
英語 : 6978	サモア : 8377	テルグ : 8469	プータン : 6890
エストニア : 6984	サンスクリット : 8365	デンマーク : 6865	ブルガリア : 6671
エスラント : 6979	ショナ : 8378	トウイ : 8487	ブルターニュ : 6682
			ベトナム : 8673
			ベロルシア (白ロシア) : 6669
			ベトナム (バングラ) : 6678
			ベルシャ : 7065
			ポーランド : 8076
			ポルトガル : 8084
			マオリ : 7773
			マケドニア : 7775
			マライ (マレー) : 7783
			マラッタ : 7782
			マラヤラム : 7776
			マルタ : 7784
			マダガスカル : 7771
			モルダビア : 7779
			モンゴル : 7778
			ヨルバ : 8979
			ラオ : 7679
			ラテン : 7665
			ラトビア (レット) : 7686
			リトアニア : 7684
			リンガラ : 7678
			ルーマニア : 8279
			レトマンズ : 8277
			ロシア : 8285

時刻合わせ

本機はNHK教育テレビの時報（毎日12時、19時）を利用し自動的に時刻を合わせます。2分以内の誤差を自動修正しますが、2分以上誤差がある場合、下記の方法で正しい時刻に設定してください。

停止中

- 初期設定 **押す**

- 「設置」の「時刻合わせ」を選び、
決定 **押す**

- “年”、“月”、“日”、“時”、“分”を選び、
日付や時刻を合わせる
 “時”は24時間表示です。

- “自動時刻チャンネル”を選び、
「NHK教育テレビ」に合わせる
 表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルで合わせてください。
 “自動”にすると、本機が自動的にNHK教育テレビをさがし出します。
 ただし、地域により、さがし出すまでに数週間かかる場合もあります。NHK教育テレビに合わせておくことをおすすめします。

- 決定** **押す**
 “時刻合わせ”の画面が消え、時計が始めます。

自動時刻合わせは、次のようなときは働きません。


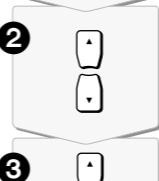
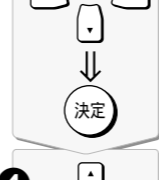
- ・「自動時刻チャンネル」を“—”にしているとき（自動時刻合わせ機能が解除されます。）
- ・時報が放送される時刻に本機の電源が入っているとき
- ・時報のバックに音楽が流れているとき
- ・「ポッポッポッポン」の「ポーン」のみの時報のとき
- ・電源コードを抜いたときや停電したとき

お願い
 12時、19時の時報以外に、番組の中で時報が放送されると、本機はそれを12時または19時と誤って検出し、正しい時刻に設定されません。時計の誤差が2分以上あるときは、正しい時刻に合わせて直してください。

リモコンモードの変更

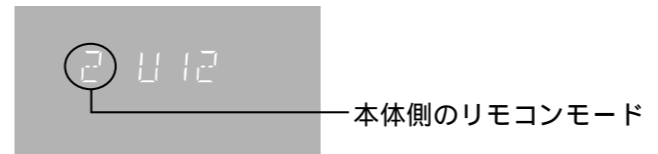
通常は、変更する必要はありません。本機を含め、当社製のDVDレコーダー/プレーヤーなどはほとんどが同じ方式のリモコンを使用しているため、お互いに干渉する場合があります。本体とリモコンのリモコンモードを変更しておく、干渉を防ぐことができます。CSやBSデジタル放送を録画する場合、Irsシステム（市販）のリモコンモード（「DVDビデオレコーダー」など）と一致させておく、Irsシステムを使って録画することができます。

停止中

- 初期設定 **押す**

- 「設置」を選ぶ
決定 **押す**

- 「リモコンモード」を選び、
決定 **押す**

- “リモコン2”または“リモコン3”に変更し、
決定 **押す**
 本体でリモコンモードが設定されます。
- 決定** **押す**
 リモコンのリモコンモードが設定されます。

■ 設定を終了するには
 [リターン]を数回押す

■ 表示窓に“U12”が表示されたら
 手順⑤を行ってください。
 表示される数字（本体側のリモコンモード）に合わせてください。



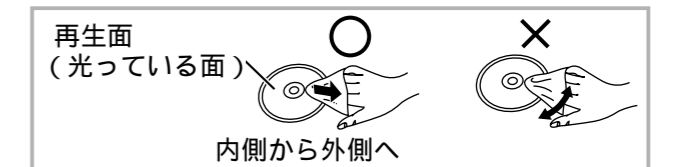
お手入れについて

きれいな音声・映像をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

お手入れ

ディスクが汚れたときや、つゆがついたときは
RAM DVD-R
 必ず専用のDVD-RAM/PDディスククリーナー-RFKZ0093（サービスルート扱い）LF-K200DCJ1（別売）でふいてください。使いかたについては、ディスククリーナーの説明書をお読みください。
 布やCD用クリーナーなどは絶対に使わないでください。

DVD-V CD VCD
 水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからがきしてください。
 推奨品: クリーニングクロス（品番 VUA7091）（サービスルート扱い）




録画/再生用レンズが汚れたとき
 長期間使用していると、録画/再生用レンズにほこりなどが付着して正常に録画・再生できなくなる場合があります。
 使用環境や使用回数にもよりますが、DVD-RAM/PD レンズクリーナーJZSLFK123LC1（サービスルート扱い）で約1年に一度、クリーニングすることをおすすめします。お手入れのしかたは、レンズクリーナーの説明書をお読みください。

お手入れが終わると、表示窓に“NO READ”が表示されます。
 お手入れ中に音がすることがありますが、本機の故障ではありません。
 本体が汚れたとき
 柔らかい布でふいてください。
 アルコールやシンナーは使わないでください。
 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

ディスクの保管

次のような場所は避けてください。
 直射日光の当たるところ
 湿気やほこりの多いところ
 暖房器具の熱が直接当たるところ

音のエチケット
 楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です



音のエチケットシンボルマーク

便利な機能

ご参考

時刻合わせ/リモコンモードの変更/お手入れ

主な仕様

電源	AC 100 V 50 / 60 Hz
消費電力	約2.2 W 待機時：約2.3 W (電源「切」時) 〔約2.8 W (時刻表示点灯時) 約0.3 W (時刻表示消灯時)〕
外形寸法	430 (幅) × 283 (奥行) × 79 (高さ) mm
質量	約3.7 kg
許容周囲温度	+5 ~ 40
許容相対湿度	10 ~ 80%RH (結露なきこと)
記録可能ディスク	DVD-RAM 12 cm (4.7 GB / 9.4 GB) DVD-RAM 8 cm (2.8 GB) DVD-R 12 cm (4.7 GB for General Ver.2.0) DVD-R 8 cm (1.4 GB for General Ver.2.0)
記録方式	DVD-RAM : DVDビデオ録画規格準拠 DVD-R : DVDビデオ規格準拠
記録時間	最大6時間 (4.7 GBディスク使用時) XP : 約1時間、 SP : 約2時間、 LP : 約4時間、 EP : 約6時間
再生可能ディスク	DVD-RAM 12 cm (4.7 GB / 9.4 GB) DVD-RAM 8 cm (2.8 GB) DVD-R 12 cm (4.7 GB for General Ver.2.0) DVD-R 8 cm (1.4 GB for General Ver.2.0) DVD-Video 音楽用CD (CD-DA) ビデオCD (VCD) CD-R/RW (CD-DA、VCD、MP3フォーマットのディスク)
時計	クォーツ制御 24時間表示 デジタル表示
プログラム数	1カ月 16プログラム
停電保証期間	約5年

テレビジョン方式

映像方式	NTSC方式 525本 60フィールド
アンテナ	VHF : 1 ~ 12 CH 75
受信入力	UHF : 13 ~ 62 CH 75 CATV : C13 ~ C63 CH 75

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

音声方式

記録圧縮方式	Dolby Digital : 2 ch記録
アナログ入力	入力端子 : ピンジャック (LINE) 端子数 : 3系統 基準入力レベル : 309 mVrms 入力レベル : FS 2 Vrms (1 kHz, 0 dB) 入力インピーダンス : 47 k
アナログ出力	出力端子 : ピンジャック (LINE) 端子数 : 1系統 (2 ch) 基準出力レベル : 309 mVrms 出力レベル : FS 2 Vrms (1 kHz, 0 dB) 出力インピーダンス : 1 k 負荷インピーダンス : 10 k
デジタル出力	出力端子 : 光コネクタ (PCM、ドルビーデジタル、DTS対応) 端子数 : 1系統

映像方式

記録圧縮方式	MPEG2 (Hybrid VBR)
映像入力	入力レベル : 1 Vp-p (75) 入力端子 : ピンジャック (3系統)
S映像入力	Y入力レベル : 1 Vp-p (75) C入力レベル : 0.286 Vp-p (75) 入力端子 : S端子 (3系統)
映像出力	出力レベル : 1 Vp-p (75) 出力端子 : ピンジャック (1系統)
S映像出力	Y出力レベル : 1 Vp-p (75) C出力レベル : 0.286 Vp-p (75) 出力端子 : S端子 (1系統)
D1/D2映像出力 (525 P / 525 I)	Y出力レベル : 1 Vp-p (75) P _B /C _B 出力レベル : 0.7 Vp-p (75) P _R /C _R 出力レベル : 0.7 Vp-p (75) 出力端子 : D端子 (1系統)

VTRの省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

「DTS」および「DTSデジタルアウト」はDTS社の商標です。

本機はMP3形式で記録されたディスクを再生できます。MPEG Audio Layer3音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびTHOMSON multimediaからライセンスを受けています。

本機がテレビ画面に表示する半角文字には、平成丸ゴシック™ W4を使用しています。

あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれております。

お問合せ先：(社)私的録音補償金管理協会
☎ 03-3560-3107 (代)

用語解説

サ サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波 (アナログ信号) を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化 (デジタル信号化) することです。1秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。

タ デコーダー

DVDビデオなどに符号化して記録したデータを解読し、映像や音声の信号に戻す装置のことです。この処理をデコードといいます。

ハ パン&スキャン/レターボックス

DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面 (画面の縦横比が16 : 9) を前提に制作されているため、縦横比が4 : 3のテレビ画面に映し出すとすると、16 : 9の映像が4 : 3の画面におさまらなくなります。4 : 3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

パン&スキャン :
映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。
レターボックス :
画面の上下に黒い帯を入れて、4 : 3の画面で16 : 9の映像を再現します。



フィルム素材/ビデオ素材

一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

フィルム素材
フィルムのイメージが24コマ/秒で記録されているもの。(映画撮影で使われるフィルムには、24コマ/秒で映像が記録されています。)最近では30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像も登場しつつあります。

ビデオ素材
映像情報が30コマ/秒で記録されているもの。

フレーム/フィールド

フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。



フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。

フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画質は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

プレイバックコントロール (PBC)

ビデオCDを再生する方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。(本機は、バージョン2.0および1.1に対応しています。)

A Bitstream (ビットストリーム)

圧縮され、デジタル信号に置き換えられた信号です。デコーダーにより、5.1chなどのマルチチャンネル音声にデコードされます。

D1/D2映像出力

S映像よりもさらに鮮明な映像を得ることができます。また、本端子はプログレッシブ映像出力 (525P) にも対応しているため、525I信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。

I/P/B

DVDでは、データを効率よくディスクに収めるため、画面間で共通するデータは共用し、異なるデータは各画面ごとに記録しています。

I-picture : 共用データの基準として単独で記録される画面

P-picture : 過去のI-picture、またはP-pictureを元につくられる画面

B-picture : I/P両方を元につくられ、両者の間をうめる画面

I-pictureの画質がもっとも良く、画質調節をするときは、I-pictureを選ぶことをおすすめします。

MP3 (MPEG Audio Layer 3)

元の音質をあまり損なうことなく音声を10分の1程度に圧縮できる音声圧縮方式です。

S映像出力

映像信号をカラー (C) 信号と輝度 (Y) 信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。

本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1/S2規格に対応していますので、テレビのS映像入力端子の種類にあわせて、信号が出力できます。

本体	テレビ
S映像出力端子S1 :	S1のみに対応
S映像出力端子S1/S2 :	S1とS2に対応

S1映像信号

4 : 3に圧縮されたワイドソフトを自動的に16 : 9のサイズに戻して映します。



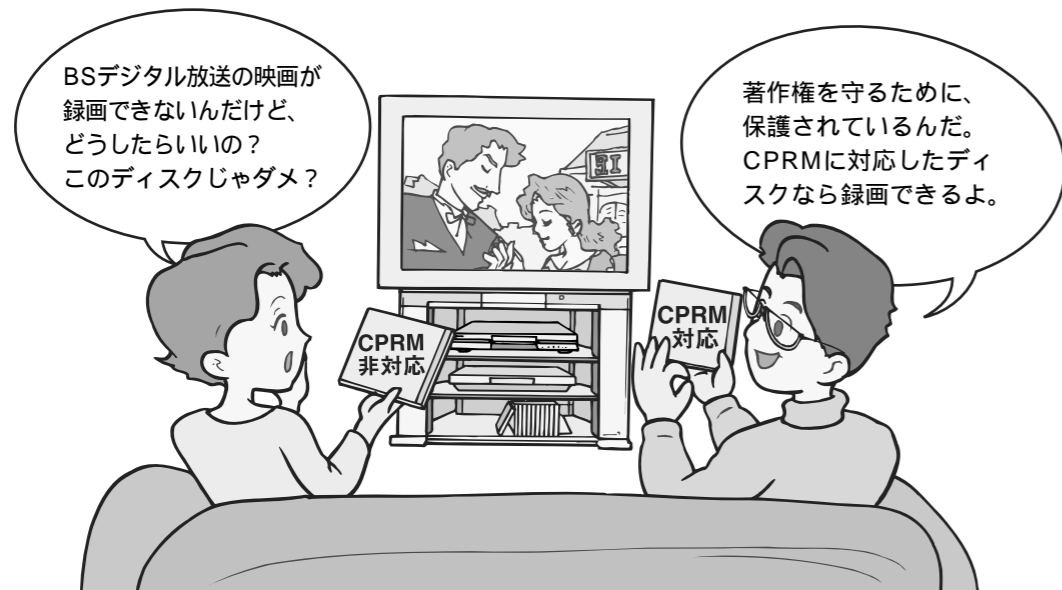
S2映像信号

S1の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱい映し出します。



Q&A (よくあるご質問)

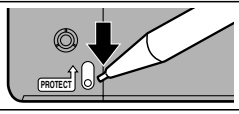
Q (質問)	A (回答)	参照ページ	
設置／接続	ドルビーデジタルやDTSの5.1chサラウンド音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か	本機のみでは5.1chのサラウンド音声は楽しめません。ドルビーデジタルやDTSのデコーダー搭載アンプへデジタル接続し、アンプに6本のスピーカーを接続すると、5.1chサラウンド音声が楽しめます。	17
	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか	本機には直接接続できません。アンプなどを通して接続してください。	17
	テレビにS端子、D端子とコンポーネント端子がある場合、どれに接続したらいいのか	本機のD端子は、DVDに記録されたままの状態です。信号を出力するため、S端子より、さらに忠実に色を再現します。	13
	LDを接続できるか	外部入力に接続できます。	14
	引っ越しても使えるか	東日本、西日本に関係なく使えます。	—
	海外でも使えるか	本機は日本国内専用です。海外では電源電圧などが異なるため使用できません。	—
	ディスク	海外で買ったDVDビデオやビデオCDは再生できるか	映像方式がNTSCであれば再生できます。ただし、DVDは、リージョン番号が「ALL」もしくは「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。
リージョン番号がないディスクは再生できるか		再生できません。	—
両面のDVD-RAMは使えるか		使用できます。 両面にまたがった使い方はできません。 自動で裏返しはされません。	— —
DVD-R、CD-R/RWやDVD-RWは使えるか		DVD-R、CD-R/RWは使用できます。(ただし、ディスクの状態により使えないことがあります。) DVD-RWは使用できません。 フォーマットはできません。 CD-R/RW、ファイナライズしたDVD-Rには録画や編集はできません。	24
			—
	—		



著作権保護のため、BSデジタル放送の映画などには1回コピーが許可された映像が含まれることがあります。これらの映像を録画するには、ディスクが「CPRM」に対応していることが必要です。ディスクのジャケットなどで「CPRM」対応か確認してください。
録画する方法は制限のない映像の場合と同じですが、録画した番組は複製できません。

Q (質問)	A (回答)	参照ページ	
録画や録音	ビデオやDVDから録画できるか ビデオに録画できるか	市販されているほとんどのDVDは録画禁止処理がされており、録画できません。 録画禁止処理がされていない場合は、録画できます。	—
	本機で録画したDVD-Rは他の機器で再生できるか	本機で録画したDVD-Rに「ファイナライズ」を行うと、他のDVD-R再生対応機器で再生できます。 ただし、すべての機器で再生を保証するものではありません。記録状態によって再生できない場合があります。	53
	本機にデジタル信号のまま録音できるか	本機にはデジタル信号のまま録音できません。	—
	本機からデジタル信号のままMDなどに録音できるか	本機からデジタル信号でMDなどに録音できます。ただし、DVDの音声を録音する場合、「デジタル出力」を以下のように設定してください。 “PCMダウンサンプリング変換” : “入” “Dolby Digital” : “PCM” “DTS” : “切” ただし、ディスクがデジタル録音を禁止していないことと、録音側の機器がサンプリング周波数48 kHzに対応していることが必要です。 DTS信号やMP3信号は録音できません。	59
			—
			—
	DVD-RAMは何回録画できるか	使用状況により異なりますが、10万回程度まで録画できます。	—
	録画中、音声多重放送の音声を切り換えて聞くことはできるか	再生中のDVD-RAMは [音声] で切り換えられます。	43
		DVD-Rがディスクトレイにあると音声を切り換えできません。DVD-Rの音声は録画開始前に「二重放送音声記録」で切り換えられます。	59
	CS・BS放送	CSやBSの放送を見ることが できるか	本機だけではCSやBSの放送を見ることはできません。 CSやBSのチューナーなどを外部入力に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと見ることができます。 有料放送を見るには放送会社との、(複数のBS放送を見るには放送局ごとに) 受信契約が必要な場合があります。
CSやBSの放送を予約録画できるか		接続したチューナーがIrシステムに対応した機器の場合、Irシステムを使って録画することができます。(接続した機器の説明書をご確認ください) 接続したチューナーが予約待機のできる機器の場合、「外部入力自動録画」で録画できます。	— 33
ハイビジョン放送は録画できるか		本機だけでは録画できません。M-Nコンバーター内蔵の機器を本機の外部入力に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと録画することができます。ただし、ハイビジョン画質では録画できません。	14、26
一部のBSデジタル放送など、一世代だけ録画が許された映像は録画できるか		1世代だけ録画が許された映像の記録に対応したDVD-RAMに録画できます。ディスクのジャケットなどで確認してください。	64

メッセージが表示されたら

テレビ画面	調べるところ・原因・対策	ページ
異常が発生しました。決定ボタンを押してください。	[決定]を押してください。復旧動作を行います。復旧動作中は操作できません。	-
カートリッジにライトプロテクトされたディスクが入っています	カートリッジのプロテクトを解除してください。 	-
記録できないディスクが入っています	本機で記録できない方式のディスク、DVDビデオ、音楽CD、ビデオCD、MP3やファイナライズ後のDVD-Rが入っている。	24
このディスクは規定のフォーマットがされていません。記録するにはディスク管理でフォーマットしてください		
フォーマットできません		
このタイトルはレコーダーの視聴制限レベルをこえています	視聴制限が設定されています。視聴制限を変更してください。	58
再生できない地域番号のディスクです	本機ではリージョン番号「2」、「ALL」、「2」を含むDVDビデオを再生できます。それ以外は再生できません。	-
ディスクがいっぱいで記録できません。	不要な番組を消去する（DVD-RAMのみ）、新しいディスクを使う。	42、50
番組数がいっぱい記録できません		-
ディスクが入っていません	ディスクが裏返しになっている。	26、37
ディスクへの書き込みができません	ディスクに傷が付いている。ディスクが汚れている。	- 61
ディスクを交換してください。	[▲]を押して、ディスクを取り出してください。（電源は自動的に切れます。）	-
非対応ディスクが入っています	本機で使用できないディスクが入っている。	24
プロテクトされたディスクが入っています	番組にプロテクトがかかっている。ディスクプロテクトがかかっている。	50 52
予約チャンネルを合わせてください	ガイドチャンネルが正しく設定されていないため、Gコード予約ができません。	19
録画を正常に終了できませんでした	録画した番組に録画禁止の信号が含まれていた。	-
⊖	ディスクまたは本機で禁止されているため、その操作はできません。	-

本体表示窓	調べるところ・原因・対策	ページ	本体表示窓	調べるところ・原因・対策	ページ
NO READ	ディスクに傷が付いている。ディスクが汚れている。DVD-RAM/PDレンズクリーナーでクリーニングをした。レンズクリーナーを取り出してください。	- 61 61	1 U12 2 U12 3 U12	本機とリモコンのリモコンモードが異なっている。リモコンモードを合わせてください。	61
UN SUPPORT	本機では録画や再生できないディスクを入れている。	24	U14	本機の内部温度が上昇している。安全のため強制的に電源が切れ、動作させることができません。この表示が消えるまで（約30分間）お待ちください。できるだけ風通しのよいところに設置してください。後面の冷却用ファンをふさがないでください。	-
RECOVER	停電がおこったり、電源「入」のときに電源コードを抜いた。本機が復旧動作を行っています。表示が消えるまでお待ちください。	-			
HARD ERR	電源を入れ直しても症状がわからない。お買い上げの販売店にご相談ください。	-	U99	本機が正常に動作しない。本体の[電源](⏻)を押し、電源を切/入する。	-

故障かな!?

修理を依頼される前に、以下の内容で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、以下に記載されていない症状の場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ	
電源	電源が入らない	電源プラグがコンセントから外れている。	13~16
	電源が、自動的に切れた	「自動電源[切]」が「2H」や「6H」になっている。各種安全装置が働いている場合があります。本体の[電源](⏻)を押し、電源を入れる。	58
ボタン操作	操作できない	ディスクによってはその操作を禁止している場合があります。外部入力自動録画の待機中になっている。(表示窓の「EXT Link」と「⊙」が点灯) 本体の[外部入力自動録画]を押し、表示窓の「EXT Link」と「⊙」を消灯させる。自動CM早送りは最大49個働きます。それをこえた場合は動きません。本体内部の温度が上昇している。(表示窓に「U14」が点灯) 「U14」が消灯するまで待つ。各種安全装置が働いている場合があります。以下の手順を行ってください。 1. 本体の[電源](⏻)を押し、電源を切る。電源が切れない場合は、約10秒押し続けると強制的に切れます。(または、電源プラグをコンセントから外し、約1分後再びコンセントに差し込む。) 2. 本体の[電源](⏻)を押し、電源を入れる。	- 33 43 -
	テレビが操作できない	テレビのメーカー番号を合わせる。	23
	リモコンが働かない	本機とリモコンのリモコンモードを合わせる。リモコンの電池が正しく入っていない。受信部とリモコンの間に障害物を置いている。受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てている。本体をラックなどに入れて使用するとき、ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの使用範囲が短くなることがあります。	61 12 - -
再生	再生が始まらない、またはすぐに停止する	ラベル面を上にして正しく入れる。対応していないディスクが入っている。ディスクが汚れている。大きな傷やそりがあるディスクが入っている。未記録のDVD-RAM、DVD-Rが入っている。	26、37 24 61 -
	タイトル/チャプターを選んでも再生が始まらない	ディスクや再生状態（停止中など）によっては選択や操作のできないものがあります。DVDで視聴制限が設定されていると、再生できないタイトルやチャプターがあります。視聴制限を変更する。	- 58
	音声言語や字幕言語が切り換えられない	ディスクに複数の言語が収録されていない。画面設定の「音声情報」、「字幕情報」ではなく、ディスクのメニュー画面でのみ切り換えられるディスクもあります。	- 39
	字幕が出ない	ディスクに字幕が収録されていない。画面設定の「字幕情報」が「入」になっていない。	- 55
	アングルを切り換えられない	マルチアングルが収録された場所以外では切り換わりません。	-
	視聴制限の設定をしたときの暗証番号を忘れた	初期設定の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。[▲]を押してトレイが開いている状態で、本体の[◀◀ / ▶▶]と[▶▶ / ▶▶]を同時に5秒以上押す。	-
	早見再生ができない	「早送り時の音声と1.3倍速再生」が「切」になっている。録画中に再生する場合は録画モードがXPまたはFRのときは動きません。シーンの切り換わりで、音声や映像が切れたりすることがあります。ドルビーデジタルの音声以外は動きません。	59 - -

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ	
録画や予約	録画できない	ディスクが入っていない。または対応していないディスクが入っている。 ディスクやカートリッジにプロテクトが設定されている。 録画に制限のある番組を録画しようとした。 ディスク残量がない 不要な番組を消去するか、新しいディスクを使う。 ファイナライズ後のDVD-Rには録画できません。 フォーマットされていない。RAM ディスクのそう入や電源の入/切を伴う録画(精度の高い録画のための「調整」を行います)を繰り返すと、録画できなくなることがあります。DVD-R	24 24、52 26 42、50 - 53 -
	Gコード予約ができない	ガイドチャンネルが正しく設定されていない。 複数のチャンネルポジションに、同じガイドチャンネルが設定されている。 不要なチャンネルを削除する。	19 19
	予約録画ができない	予約内容が間違っている。 予約録画の待機状態になっていない。(本体表示窓の“⊙”が消灯) [⊙](タイマー切/入)を押し、本体表示窓の“⊙”を点灯させる。 予約録画の時間帯が重なっている。 時刻が合っていない。	32 30、31 - 60
	外部入力自動録画が働かない	CSチューナーなどが外部入力1(L1)に接続されていない。 CSチューナーなど接続した機器側で予約設定がされていない。	15 -
	予約録画が終わっても、予約内容が消えない	毎日・毎週予約の場合は消えません。	-
	[](停止)を押しても、予約録画や外部入力自動録画が停止しない	予約録画や外部入力自動録画は、[](停止)では停止できません。 予約録画の場合は[⊙](タイマー切/入)、外部入力自動録画の場合は[外部入力自動録画]を押し、本体表示窓の“⊙”を消灯(外部入力自動録画の場合は“EXT Link”も消灯)させる。	31、 33
	録画した番組の一部、またはすべてが消失した	停電になったり電源コードを抜いたりした場合、番組が消失したり、ディスクが使えなくなる場合があります。 消失した番組内容やディスクは保証できません。フォーマット(DVD-RAM)するか、新しいディスクを使ってください。	-
音声	音が出ない、聞きたい音声 が聞こえない	正しく接続していない。 アンプに接続しているときは、アンプの入力切換なども確認する。 正しい音声を選んでいる。[音声]で正しい音声を選ぶ。 サラウンドが「標準」や「強」になっている。 音声メニューの「サラウンド」を「切」にする。 ディスクによってはサラウンドの効果が出にくいものや、出ないもの(カラオケディスクなど)があります。	- 43 55
	音がおかしい、小さい	ディスクによってはサラウンドの効果が出にくいものや、出ないもの(カラオケディスクなど)があります。	-
	音声切り換えられない	DVD-Rがディスクトレイにあると音声を切り換えられません。 録画時には、「二重放送音声記録」で録画する音声を選ぶことができます。	-
プログレッシブ映像	画面の横縦比が4:3に指定された映像が左右方向に引き伸ばされる	プログレッシブ映像の横縦比を調節できるテレビの場合、テレビ側の機能を使って画角を調節してください。 プログレッシブ映像の横縦比を調節できないテレビの場合、「プログレッシブ」を「切」にしてください。(「映像メニュー」)	- 55
	映像の一部が二重にぶれて見える	本機の故障ではなく、ディスク側の映像の状態によるものです。 「プログレッシブ」を「切」にしてください。	55
	「映像メニュー」で画質を調整しても映像が変わらない	映像によっては効果が得られない場合があります。	-

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ	
整理や編集	録画した番組をプログラムナビで全て消去しても、ディスクの残量が増えない	パソコンのデータなどが記録されていて、プログラム消去を行ってもディスクの残量が増えない場合、必要であれば、フォーマットしてください。	53
	番組を消去しても残量が増えない	DVD-Rに録画した番組は消去しても残量は増えません。	-
	フォーマットできない	ディスクが汚れている場合は、専用のクリーナーできれいに拭いてからフォーマットしてください。 フォーマットできないディスクは、本機では使えない場合があります。	61 -
	イン点やアウト点が設定できない	イン点とアウト点の間が3秒以内の場合は設定されない場合があります。 静止画部分は設定できません。 プレイリストやシーンの数は記録状態によっては最大数(プレイリスト:99、シーン999)より少なくなる場合があります。 シーンの追加は999シーンまでです。	- - -
	表示が暗い	「FLディマー」設定で明るさを変える。	59
	時刻表示が「0:00」で点滅している	時刻を合わせる。	60
表示窓	録画時間が実際よりも少なくなると表示される	実際の録画時間よりも少なくなると表示されることがありますが、実際の録画には影響ありません。	-
	MP3の再生時間が実際と異なる	MP3ディスクを早送り/早戻しすると、実際の時間どおり表示されないことがあります。	-
	映像が出ない	テレビ側の入力切り換えが正しくない。 本機を接続した入力(ビデオ1など)に切り換える。 初めて使うDVD-RAMやDVD-Rには何も記録されていません。 プログレッシブ映像に対応していないテレビに接続し、プログレッシブ映像を出力する設定をした。 本体の[](停止)と[タイムワープ]を同時に5秒以上押す。 テレビのハイビジョン方式(MUSE)の端子に接続すると、画面が乱れたり映らないことがあります。	- - 22 -
テレビ画面	本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった	電波の受信状態によっては、受信した映像を調整しきれない場合があります。 分配器を接続したため、電波が弱くなった。ブースター(市販)などを使用すると改善される場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。	- -
	画面サイズがおかしい	テレビ側の画面モードを確認する。 「接続するTV」、「ワイドモード」、「DVD-Video」や「DVD-RAM」の設定を確認する。	- 22、58、 59
	操作すると、テレビの入力が切り換わり、本機以外の映像が映る	今すぐ再生が働いたため、テレビの入力が「ビデオ1」に切り換った。 今すぐ再生を「切」にする。	23
	画面メッセージが出ない	「オンスクリーン表示[オート]」を「入」にしていない。	59
CSやBS放送	ブルーバック(青い画面)にならない	「ブルーバック」を「入」にしていない。	59
	CSやBS放送が映らない	CSやBSのデコーダーやチューナー、アンテナを正しく接続していない。 WOWOWを見るには、放送局ごとに機器と受信契約が必要です。	15 -
	有料放送などが視聴できない	有料番組などを視聴するときは、必ず接続した機器側に必要な設定を行ってください。(録画できない番組や、録画するために追加料金の必要な番組などもあります)	-
	音声にハウリング音(ピーなどの音)が入る	BSデジタルチューナー内蔵テレビに接続し、ディスクを再生するときは、本機の入力切換を、テレビのモニター出力が接続されている外部入力以外に切り換えてください。	-

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ
 などのご相談は...
 まず、お買い上げの販売店へ
 お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...

修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
 その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

本機は一般家庭用として作られています。

一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
 よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

補修用性能部品の保有期間

当社は、DVD ビデオレコーダーの補修用性能部品の、製造打ち切り後8年保有しています。
 注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

67～69ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

品名	DVD ビデオレコーダー	お買い上げ日	年 月 日
品番	DMR-E50	故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-087-087**
 (全国共通番号)


- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談


ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

365日 / 受付9時～20時

電話  **0120-878-365**

フリーダイヤル  **0120-878-236**

携帯電話・PHS等のご利用は... **06-6907-1187**

FAX  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

外国人/海外仕様商品(ツーリスト商品他)等ご相談窓口

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル/パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-087-087**
 (全国共通番号)

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

北海道地区		近畿地区	
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477	滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
旭川 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151	函館 函館市西桔梗589番地241(函館流通センター内) ☎(0138)48-6631	京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
		大阪 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645
東北地区		中国地区	
青森 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712	宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117	鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	岡山 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
秋田 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600	山形 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100	米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	広島 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	福島 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301	松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	山口 山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050
		出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	
		浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	
首都圏地区		四国地区	
栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6011	香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
群馬 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780	徳島 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125	愛媛 松山市土居町750-2 ☎(089)971-2144
水戸 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249	山梨 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(055)222-5171		
つくば つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756	神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720		
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171		
中部地区		九州地区	
石川 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋 名古屋市長瀬区塩入町8-10 ☎(052)819-0225	福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719	佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	岐阜 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010	長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613	大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101
静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380	宮崎 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎(0985)85-6530	
		沖縄地区	
		沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0902

ご参考

保証とアフターサービス